

2014 年 2 月分新聞書評



ゴーマニズム宣言 SPECIAL 大東亜論<巨傑誕生篇>

小林 よしり 著

小学館

国会開設前夜、日本とアジアを守ろうとした男たちがいた。西郷隆盛の意志を継ぐ者、玄洋社・頭山満の勇躍を描く。『SAPIO』掲載に描き下ろしを加えて書籍化。

産経新聞 2014/02/01

2014.01. / 397p

978-4-09-389747-1

1,800 円〔本体〕+税



中国共産党 3 年以内に崩壊する!?

宮崎 正弘 著

海竜社

奇跡の高度成長を持続させてきた中国の経済も、いよいよ破綻が目の前に迫っている。中国共産党は 3 年以内に瓦解するかもしれない。チャイナウォッチャーが、気になる中国の今後を読み解く。

産経新聞 2014/02/01

2013.12. / 220p

978-4-7593-1349-9

1,000 円〔本体〕+税



覚悟の磨き方～超訳吉田松陰～

池田 貴将 著

サンクチュアリ出版

後悔しない生き方とはなにか? 時代の常識をことごとく破り、幕末の英雄たちに大きな影響を与えた天才思想家・吉田松陰が残した 176 の言葉を超訳。現代人の魂に火をつける、胸に迫る熱い名言が満載。

産経新聞 2014/02/01

2013.06. / 245p

978-4-86113-992-5

1,500 円〔本体〕+税



竹取物語

石井 睦美/ 平澤 朋子 著

偕成社

竹から生まれ、またたくまに美しい姫へと成長したかぐや姫。その心を射止めようとした 5 人の貴公子たちは、かぐや姫の出した無理難題に翻弄され…。日本最古のファンタジー小説「竹取物語」の現代語訳。

産経新聞 2014/02/02

2014.01. / 134p

978-4-03-744960-5

1,200 円〔本体〕+税



ターミナルタウン

三崎 亜記 著

文藝春秋

乗り換え路線の廃止により、ターミナル駅から通過駅に成り下がった「静ヶ原」駅。荒廃した町に、人を呼び戻す方法はあるのか? さまざまな人の思惑が交錯する、新しい「町興し」小説。『別冊文藝春秋』連載を単行本化。

産経新聞 2014/02/02

2014.01. / 453p

978-4-16-390003-2

1,700 円〔本体〕+税



民主主義のつくり方(筑摩選書 0076)

宇野 重規 著

筑摩書房

無力感と政治不信が広がる今、民主主義を再生させるには何が必要か? “習慣”と“信じようとする権利”を重視する「プラグマティズム型」の民主主義モデルを提示し、“社会を変える”道筋を探る希望の書。

産経新聞 2014/02/02

2013.10. / 218p

978-4-480-01583-9

1,500 円〔本体〕+税



- ご注文の際には、タイトル・出版社名・価格のほか、資料 No.、ISBN も併せてお知らせください。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由により価格を変更する場合がございます。予めご了承の程お願い申し上げます。
- ご注文、ご照会には弊社 本・支店・営業部(課)までお申し付けください。
- 表示価格は全て税抜表示となっております。



小説のタクティクス

佐藤 亜紀 著

筑摩書房

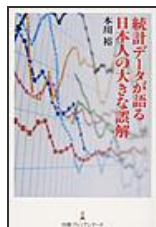
小説の目的は、記述の運動によって読み手の応答を引き出すこと。読み手の応答を引き出す表現の形式とはどのようなものかを考察する。「小説のストラテジー」と対を成す、読む/書くための指南書。

産経新聞 2014/02/02

2014:01. / 213p

978-4-480-82375-5

1,900 円〔本体〕+税



統計データが語る日本人の大きな誤解(日経プレミアシリーズ 223)

本川 裕 著

日本経済新聞出版社

通説のウソにだまされるな! 格差や貧困の拡大、競争力の喪失…。社会の悪い面のデータは頻繁に取り上げられ、良い面のデータは無視されやすい。「データ誤読のワナ」に警鐘を鳴らし、統計データの正しい見方を伝える。

産経新聞 2014/02/02

2013:11. / 320p

978-4-532-26223-5

890 円〔本体〕+税



謎の国からの SOS

エミリー・ロッダ/ さくま ゆみこ/ 杉田 比呂美 著

あすなろ書房

「謎の国」との通信がとだえ、いつも正確に時をきざんでいた大時計が狂いはじめた。パトリックは、すぐに「謎の国」に向かうが、弟ダニーと姉クレアが…。「テレビのむこうの謎の国」の続編。

産経新聞 2014/02/02

2013:11. / 231p

978-4-7515-2478-7

1,400 円〔本体〕+税



産屋〜小池昌代散文集〜

小池 昌代 著

清流出版

あー、うーん。産むときの女たちの声が、私の耳に、愛し合うときの艶声のように聞こえる。解像度の高い言葉に耽溺する、悦びの時間をもたらしてくれる、「いのち」「肉体」「時」「言葉」にまつわる特選エッセイ集。

産経新聞 2014/02/02

2013:11. / 230p

978-4-86029-409-0

2,200 円〔本体〕+税



憲法改正がなぜ必要か〜「革命」を続ける日本国憲法の正体〜(PHP PUBLISHING SELECTION)

八木 秀次 著

PHPパブリッシング

日本国憲法の国家観がはらむ重要問題を正面から取り上げ、憲法学者の主張を含め世の中にあふれている間違った議論を実例を挙げて論破する。また、今日の憲法改正問題について、世界の国々の憲法と比較しながら論じる。

産経新聞 2014/02/02

2013:11. / 327p

978-4-907440-03-9

1,300 円〔本体〕+税



岩波茂雄と出版文化〜近代日本の教養主義〜(講談社学術文庫 2208)

村上 一郎 著

講談社

日本型教養は、なぜ泥臭いのか? 出版文化とアカデミズムの間には、正統性調達の「相互依存」がなかったか? 岩波文化と講談社文化の対立の図式は正しいのか? 近代日本社会史を再考する。

産経新聞 2014/02/02、朝日新聞 2014/02/02、読売新聞 2014/02/02、毎日新聞 2014/02/16

2013:12. / 164p

978-4-06-292208-1

720 円〔本体〕+税





ディア・ライフ(CREST BOOKS)

アリス・マンロー/ 小竹 由美子 著

新潮社

チャーホフ以来もっとも優れた短篇小説家が、透徹した眼差しと眩いほどの名人技で描きだす、平凡な人びとの途方もない人生の深淵。自伝的作品 4 篇を含む全 14 篇を収録する。

産経新聞 2014/02/02、日本経済新聞 2014/02/09、読売新聞 2014/02/23

2013.12. / 391p
978-4-10-590106-6
2,300 円〔本体〕+税



なぜ競馬学校には「茶道教室」があるのか〜勝利は綺麗なお辞儀から〜

原 千代江 著

小学館

わずか 15 歳にして、騎手という勝負の世界で生きることを選択した彼らに必要なのは、お茶の技術ではなく、お茶の心…。JRA 競馬学校でお茶を教えてきた著者が、授業で伝えたいこと、自身の過去、自慢の教え子について綴る。

産経新聞 2014/02/08

2013.12. / 207p
978-4-09-379857-0
1,200 円〔本体〕+税



皇室論〜伊勢神宮式年遷宮に寄せて〜

高森 明勅 著

青林堂

日本の皇室について学ぶための入門書。皇室の全体像をわかりやすくコンパクトに伝え、るとともに、皇室と伊勢神宮のつながり、現代の皇室が直面している実践的な課題なども取り上げる。

産経新聞 2014/02/08

2013.09. / 237p
978-4-7926-0477-6
1,300 円〔本体〕+税



言いがかり国家「韓国」を黙らせる本

宮越 秀雄 著

彩図社

日本と韓国の間で締結した条約や過去の首長の発言、政府の方針などの証拠を示しながら、韓国の言いがかり批判にどのように反論すればいいのかを解説する。日韓関係のあり方を問い直す一冊。

産経新聞 2014/02/08

2014.02. / 189p
978-4-88392-972-6
1,200 円〔本体〕+税



画本風之又三郎

藤城 清治/ 宮沢 賢治 著

講談社

秋の風とともにやってきた転校生又三郎と、少年たちのみずみずしい交流を描いた宮沢賢治の名作。藤城清治の影絵が鮮やかに彩ります。

産経新聞 2014/02/09

2013.11. / 54p
978-4-06-218573-8
2,250 円〔本体〕+税



シベリア抑留全史

長勢 了治 著

原書房

第二次大戦後、旧満州の日本人兵士ら約 60 万人が早期本国帰還をうたったポツダム宣言に反してソ連軍に連行され、長期間の収容所生活を送った「シベリア抑留」について、日露双方における多数の文献に基づき多側面から分析する。

産経新聞 2014/02/09

2013.08. / 617p
978-4-562-04931-8
6,800 円〔本体〕+税





アジアを救った近代日本史講義～戦前のグローバリズムと拓殖大学～(PHP 新書 903)

渡辺 利夫 著

PHP研究所

「戦前のグローバリズム」を体現する拓殖大学の草創期を担った桂太郎、後藤新平、新渡戸稲造。稀代の人物たちの思想と行動を読み解きながら、日本人としての自信と誇りを呼び覚ます講義録。

産経新聞 2014/02/09

2013.12. / 309p
978-4-569-81703-3
900 円〔本体〕+税



中国という蟻地獄に落ちた韓国

鈴置 高史 著

日経BP社

「中国傾斜」をますます鮮明にする朴槿恵の韓国。中国の手の内に落ちていく韓国は、中国という蟻地獄からはい上がれるのか。「中国に立ち向かう日本、つき従う韓国」の続編。『日経ビジネスオンライン』連載を加筆修正。

産経新聞 2014/02/09

2013.11. / 259p
978-4-8222-7436-8
1,400 円〔本体〕+税



チーロの歌

アリ・パーク/ ローレン・ロング/ 管 啓次郎 著

クレヨンハウス

こうもりかあさんは、子どもこうもりのチーロをたったひとり、夜の世界へ飛び立たせました。暗い夜の中で、チーロはどうやって自分の飛ぶ道を見つけるのでしょうか？ 子どもこうもりの冒険の物語。

産経新聞 2014/02/09

2013.12. / 42p
978-4-86101-265-5
1,500 円〔本体〕+税



天才とは努力を続けられる人のことであり、それには方法論がある。

山口 真由 著

扶桑社

東大を首席で卒業し、財務省に入省後、弁護士に転身した著者が、努力を始めるためのきっかけ、努力を続けるための習慣、最後まで成し遂げるための方法論について、具体的ノウハウを紹介する。

産経新聞 2014/02/15

2014.01. / 199p
978-4-594-06975-9
1,300 円〔本体〕+税



傾国～公安捜査～(ハルキ文庫 は 3-19)

浜田 文人 著

角川春樹事務所

神奈川県警公安の蜷橋政嗣は、巨大な警察利権と警察の正義の狭間で、警察庁警備局長の指示を完遂することだけを決意した。そのさなか、殺人の捜査で動いていた捜査一課の鹿取信介と再会を果たす…。

産経新聞 2014/02/15

2014.02. / 317p
978-4-7584-3807-0
670 円〔本体〕+税



大の字の話～いちばん楽な姿勢～

加島 祥造 著

飛鳥新社

人本来のあり方が見えてくる やさしさに満ちた わかりやすい言葉であふれています

産経新聞 2014/02/15

2013.12. / 123p
978-4-86410-283-4
1,333 円〔本体〕+税





昭和二十五年最後の戦死者

城内 康伸 著

小学館

朝鮮戦争の戦火のなか、北緯三十八度線を越えた日本の男たちがいた。半世紀前、朝鮮戦争に「参戦」した、海上保安庁所属の日本特別掃海隊の語られざる航跡を辿る。
産経新聞 2014/02/16

2013.12. / 268p
978-4-09-379854-9
1,400 円〔本体〕+税



アフリカッ!

松村 美香 著

中央公論新社

システムエンジニアの大輝は、念願叶ってアフリカ開発部へ。ところが文化の違いは想像以上。簡単な道具もまともに使いこなせない地元民相手に、いったいどんな商売が可能なのか? ついには自ら病に倒れてしまい....

産経新聞 2014/02/16

2013.12. / 305p
978-4-12-004580-6
1,700 円〔本体〕+税



ぼくのくつしたはどこ?

マライケ・デン・カーテ/ 木坂 涼 著

はるぶ出版

黄色いくつした、青いズボン、赤いセーター....。美しい色づかいで、時間の経過を丁寧に描いた、オランダ生まれのさがしもの絵本。1 見開きに 1 つのさがしものがのっています。

産経新聞 2014/02/16

2014.01. / 17p
978-4-593-50560-9
1,000 円〔本体〕+税



マタニティハラスメント(宝島社新書 418)

溝上 憲文 著

宝島社

企業による女性社員の採用が増え、出産・育児休暇制度も整備された時代。しかし現実の職場では、女性が働き続けることを拒むマタニティハラスメントが横行している。その実態を、気鋭のジャーナリストがリポートする。

産経新聞 2014/02/16

2013.11. / 223p
978-4-8002-1735-6
752 円〔本体〕+税



これだけは知っておきたい認知症 Q&A55(ウェッジ選書 51)

丸山 敬 著

ウェッジ

認知症は治るのか。早期発見・早期治療は可能か。治療薬・ワクチンは効くのか。サブリメントは有効か。アルツハイマー病の第一線の研究者が、認知症全般についてわかりやすく解説し、疑問に簡潔に答える。

産経新聞 2014/02/16

2014.02. / 197p
978-4-86310-122-7
1,400 円〔本体〕+税



沖縄の絆～父中將から息子へのバトン～

三根 明日香 著

かや書房

第二次世界大戦中、民間人の命を最大限に大事にしつつ、果敢に戦った後、沖縄で自決した海軍中將・大田實と、1991 年のペルシャ湾掃海派遣部隊の指揮官・落合峻。沖縄に足跡を遺した一組の軍人親子の士魂の継承を描く。

産経新聞 2014/02/16

2013.12. / 289p
978-4-906124-73-2
1,800 円〔本体〕+税





生命誌～年刊号～<2014vol.73-76> 変わる

中村 桂子 編

新曜社

「変わらない」と「変わる」が入れ子になっているのが生命-。「変わる」がテーマの語り合いや研究をまとめる。季刊の『BRH カード』、Web 版『生命誌ジャーナル』の書籍化。折り込み式の生命誌マンダラ付き。

産経新聞 2014/02/16、毎日新聞 2014/02/23

2014:01. / 271p

978-4-7885-1364-8

1,905 円〔本体〕+税



FBI 美術捜査官～奪われた名画を追え～(文芸社文庫 ウ 1-1)

ロバート・K.ウィットマン/ ジョン・シフマン/ 土屋 晃/ 匠瑳 玲子 著

文芸社

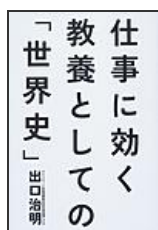
レンブラント、フェルメール、ノーマン・ロックウェル…。美術館の壁から、忽然と姿を消した傑作の数々。潜入捜査でたくみに犯人をおびき寄せ、歴史的至宝を奪還する。美術犯罪捜査に命をかけた男と、そのチームの物語。

産経新聞 2014/02/22

2014:02. / 509p

978-4-286-14756-7

980 円〔本体〕+税



仕事に効く教養としての「世界史」

出口 治明 著

祥伝社

日本が歩いてきた道や今日の日本について骨太に把握する鍵は、世界史の中にある。ビジネスをしている人に役に立つ、世界と日本を理解する世界史 10 の視点を解説。見返しに地図・年表あり。

産経新聞 2014/02/22

2014:02. / 344p

978-4-396-61483-6

1,750 円〔本体〕+税



機械との競争

エリック・ブリニョルフソン/ アンドリュー・マカフィー/ 村井 章子 著

日経BP社

「技術の進歩によって人間の労働力がいらなくなり、失業が増えるのではないか」という疑問をテーマに、デジタル技術の急速な進歩が雇用と経済におよぼす影響を明らかにし、その対策を具体的に提言する。

産経新聞 2014/02/22

2013:02. / 175p

978-4-8222-4921-2

1,600 円〔本体〕+税



今上天皇つくらざる尊厳～級友が綴る明仁親王～

明石 元紹 著

講談社

この12月に80歳を迎える明仁天皇と、幼稚園以来、疎開、英語、馬術などいつもおそばにいた著者が初めて書き下ろす「素顔の天皇」

産経新聞 2014/02/23

2013:12. / 285p

978-4-06-218747-3

1,900 円〔本体〕+税



ぐーぐーぺこぺこ(えほんのぼうけん 60)

中村 陽子 著

岩崎書店

こねこたちを食べようと近づく、はらぺこおかみ。しかしこねこたちは言うことをききません。おかみはまるで子守りの状態に。

産経新聞 2014/02/23

2014:01. / 32p

978-4-265-08130-1

1,300 円〔本体〕+税





バリィさんとイノすけさん〜いまバリィさん〜

みやた あさこ 著

幻冬舎

バリィさんとイノすけさんは、とっても仲良し。イノすけさんがどんないたずらをして、バリィさんは怒ったことはありません。でも、そんなある日、とんでもないことがおこり…。ほんとうに大切なことを思い出す物語。

産経新聞 2014/02/23

2014.02. / 1冊(ページ付なし)

978-4-344-02528-8

1,000 円〔本体〕+税



英国人記者が見た連合軍戦勝史観の虚妄(祥伝社新書 351)

ヘンリー・S.ストークス 著

祥伝社

滞日 50 年、来日時には「日本=戦争犯罪国家」論を疑うことなく信じていた英国人ジャーナリストが、「日本悪玉論」を断罪。南京事件、靖国参拝などの問題を論じ、戦勝国によって強いられた、歪んだ歴史観を正す。

産経新聞 2014/02/23

2013.12. / 252p

978-4-396-11351-3

800 円〔本体〕+税



韓人は何処から来たか

長浜 浩明 著

展転社

正史を読めば韓国人のルーツがわかる! 族譜は 100%デタラメ、祖先は「庶子とクマ女の雑種」…。如何にして韓国人が今日に至ったか。定説を鵜呑みにせず、根拠を示して解明する。

産経新聞 2014/02/23

2014.01. / 205p

978-4-88656-396-5

1,500 円〔本体〕+税



教育委員会〜何が問題か〜(岩波新書 新赤版 1455)

新藤 宗幸 著

岩波書店

「教育委員会」とはいったいどんな組織なのか。学校や保護者との関係とは。また、自治体の首長から教育委員会廃止論が出てくるのはなぜか。見えにくい組織の仕組み、歴史、問題点の全容を解き明かし、抜本的な解決策を示す。

朝日新聞 2014/02/02

2013.11. / 3p,230p

978-4-00-431455-4

760 円〔本体〕+税



短歌の作り方、教えてください(角川ソフィア文庫 D132-1)

俵 万智/ 一青 窈 著

KADOKAWA

俵万智のマンツーマン短歌教室に、一青窈が入門! 臨場感あふれるふたりの実作レッスンのやりとりを辿る、画期的な短歌入門書。添削指導のほか、穂村弘や斉藤斎藤を迎えた特別レッスンのようすも収録。

朝日新聞 2014/02/02

2014.01. / 249p

978-4-04-405409-0

680 円〔本体〕+税



PIPELINE ICELAND/ALASKA

石塚 元太良 著

講談社

火山国アイスランドにおける、地熱のパイプラインの姿とは? コンセプチュアル・ドキュメンタリーで注目の写真家による、パイプラインと旅の記録の写真集。三つ折りのインタビュー付き。

朝日新聞 2014/02/02

2013.12. / 1冊(ページ付なし)

978-4-06-218508-0

3,600 円〔本体〕+税





櫛挽道守

木内 昇 著

集英社

幕末、木曾山中。父の背を追ひ、少女は職人を目指す。家族とはなにか。女の幸せはどこにあるのか…。一心に歩いた道の先に、深く静かな感動が広がる長編時代小説。『集英社 WEB 文芸レンザブロー』連載を単行本化。

朝日新聞 2014/02/02

2013.12. / 367p

978-4-08-771544-6

1,600 円〔本体〕+税



デモクラティア<1>(ビッグコミックススピリッツ)

間瀬元朗 著

小学館

朝日新聞 2014/02/02

2013.12. / 193p

978-4-09-185706-4

552 円〔本体〕+税



花森安治伝〜日本の暮しをかえた男〜

津野 海太郎 著

新潮社

画期的な編集で戦後最大の《国民雑誌》となった『暮らしの手帖』。花森はなぜ、この雑誌を創刊したのか？ 希代の出版人の決定版評伝。

朝日新聞 2014/02/02

2013.11. / 318p

978-4-10-318532-1

1,900 円〔本体〕+税



本当はひどかった昔の日本〜古典文学で知るとしたかな日本人〜

大塚 ひかり 著

新潮社

「昔はよかった」なんて大?!? 喰われる捨て子、捨てられる病人、蔓延する心の病、もろい家族…。古典文学を通して、残酷だけど強かった日本人の姿を紹介する。

朝日新聞 2014/02/02

2014.01. / 233p

978-4-10-335091-0

1,300 円〔本体〕+税



<辞書屋>列伝〜言葉に憑かれた人びと〜(中公新書 2251)

田澤 耕 著

中央公論新社

長期間に及ぶ地道な作業が要求される辞書の編纂、そこにはさまざまなドラマがあった。世界最大の「オックスフォード英語辞典」、日本初の国語辞典「言海」…。辞書屋たちの長く苦しい道のりを、自らも辞書屋である著者が活写。

朝日新聞 2014/02/02

2014.01. / 4p,266p

978-4-12-102251-6

860 円〔本体〕+税



古書店主(ハヤカワ文庫 NV 1296)

マーク・プライヤー 著

早川書房

パリで繰り上げられる驚愕の陰謀！新鋭が放つ冒険サスペンス。セーヌ河畔で古書店を営む男が目の前で拉致され、米国大使館の警備主任ヒューゴーは調査を始める。だが、前途には何重もの謎が！

朝日新聞 2014/02/02

2013.12. / 495p

978-4-15-041296-8

940 円〔本体〕+税



タモリ〜芸能史上、永遠に謎の人物〜(KAWADE 夢ムック)

河出書房新社

生きながらにして偉大な伝説であるタモリの多様にして限りない魅力を70年代からの軌跡を検証しながらさぐる待ち望まれた決定版。

朝日新聞 2014/02/02

2013.12. / 231p

978-4-309-97816-1

1,200 円〔本体〕+税





**ヤバイ予測学～「何を買うか」から「いつ死ぬか」まであなたの行動はすべて読まれて
いる～**

エリック・シーゲル/ 矢羽野 薫 著

阪急コミュニケーションズ

データから学習して個人の未来の振る舞いを予測し、より良い決断に導く技術である「予測分析」の入門書。事例をふんだんに交え、予測分析とデータ社会の可能性を語る。

朝日新聞 2014/02/02

2013.12. / 386p,50p

978-4-484-13125-2

2,000 円〔本体〕+税



「愛国」の技法～神国日本の愛のかたち～

早川 タダノリ 著

青弓社

「生活下げて日の丸上げよ!」「裸授業で体を鍛えよ!」「不敗の神国日本」の総動員体制を支えた愛国者たちは、どのようにして育成されたのか。哀れにも滑稽なアジテーション群を掘り起こし、その愛国心のかたちを探究する。

朝日新聞 2014/02/02

2014.01. / 145p

978-4-7872-2055-4

2,000 円〔本体〕+税



**サラリーマンは早朝旅行をしよう!～平日朝からとことん遊ぶ「エクストリーム出社」～
(SB 新書 245)**

日本エクストリーム出社協会 編

SB クリエイティブ

エクストリーム出社とは、早朝から観光、海水浴、登山などのアクティビティを思い切り楽しんで、定時までに出社をすること。エクストリーム出社のメリットやポイント、注意点に加え、さまざまな実例を紹介する。

朝日新聞 2014/02/02

2014.01. / 174p

978-4-7973-7605-0

730 円〔本体〕+税



気が遠くなる未来の宇宙のはなし

佐藤 勝彦 著

宝島社

60 億年後、太陽が地球を飲み込む? 地球に超大陸出現? 銀河系とアンドロメダ銀河が衝突? 新たな「子ども宇宙」の誕生? 宇宙物理学者の著者が、地球や太陽、天の川銀河、さらに宇宙全体の未来について紹介する。

朝日新聞 2014/02/02

2013.11. / 251p

978-4-8002-0111-9

1,200 円〔本体〕+税



バリの息吹～王族と庶民生活の融合～

小野 隆彦 著

東京農工大学出版会

バリ島とガムランの撮影を続ける著者が、神様と村人の絆のためのガムラン奉納や、ヒンドゥー教による結婚式や葬式など、現地にとけ込んでとらえたバリ島の生活とガムランの魅力を写真で伝える。

朝日新聞 2014/02/02

2013.11. / 129p

978-4-904309-10-0

2,500 円〔本体〕+税



失われた名前～サルとともに生きた少女の真実の物語～

マリーナ・チャップマン/ 宝木 多万紀 著

駒草出版

コロンビアのジャングルにひとり置き去りにされた 5 歳の少女。人間のエゴによって社会に引き戻されるが、そこで待っていたのは純然たる人間として生きられる環境ではなかった…。彼女がたどった数奇な運命を綴る。

朝日新聞 2014/02/02

2013.12. / 311p

978-4-905447-22-1

1,800 円〔本体〕+税





路地の教室～部落差別を考える～(ちくまプリマー新書 209)

上原 善広 著

筑摩書房

路地(被差別部落)とは何か。差別は今でもあるのか。路地の起源から戦後の同和教育、近年の同和利権問題までたどる旅に出かけよう。全国千か所以上の路地を歩いた著者が部落問題の疑問に答える。

朝日新聞 2014/02/02、産経新聞 2014/02/09

2014:01. / 201p
978-4-480-68911-5
820 円〔本体〕+税



穴

小山田 浩子 著

新潮社

仕事を辞め、夫の田舎に移り住んだ夏。奇妙な獣を追ううちに、私は得体の知れない穴に落ちる。平凡な日常の中にときおり顔を覗かせる異界。表題作ほか全 3 編を収録した第 2 作品集。『新潮』掲載に書き下ろしを加え単行本化。

朝日新聞 2014/02/02、産経新聞 2014/02/16、日本経済新聞 2014/02/16、毎日新聞 2014/02/23

2014:01. / 157p
978-4-10-333642-6
1,200 円〔本体〕+税



歌舞伎型の真髄

渡辺 保 著

KADOKAWA

型が違えば動きはもとより、役者の扮装、化粧、舞台装置、登場する人物の人間像まで大きく異なる。歌舞伎評論の泰斗が、120 点余の写真と丁寧な解説で、「型」の本質と魅力を紹介。深遠な芸の世界へと誘う。

朝日新聞 2014/02/02、日本経済新聞 2014/02/16

2013:12. / 319p
978-4-04-653289-3
2,600 円〔本体〕+税



フード左翼とフード右翼～食で分断される日本人～(朝日新書 439)

速水 健朗 著

朝日新聞出版

「食べるものを選ぶ」それだけで政治思想がわかる。食にお金をかけることを厭わない人々と、安全よりも安さと量を重視する人々。それぞれの思想から政治意識を導き出す、新感覚の政治論。

朝日新聞 2014/02/09

2013:12. / 214p
978-4-02-273539-3
760 円〔本体〕+税



ナナのリテラシー<1>(BEAM COMIX)

鈴木 みそ 著

KADOKAWA

朝日新聞 2014/02/09

2014:02. / 178p
978-4-04-729414-1
650 円〔本体〕+税



東京オリンピック～文学者の見た世紀の祭典～(講談社文芸文庫 こ S1)

講談社 編

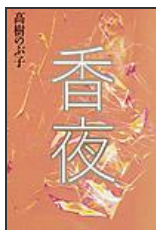
講談社

世紀の祭典が生んだ、煌びやかな文学者の競演! 三島由紀夫、井上靖、檀一雄、小田実、安岡章太郎、大江健三郎…。錚々たる名手たちが、文学者の視点で五輪に沸いた 1964 年東京のすべてを活写した全記録。

朝日新聞 2014/02/09

2014:01. / 396p
978-4-06-290217-5
1,600 円〔本体〕+税





香夜(かぐや)

高樹 のぶ子 著

集英社

月が満ち、香りたつ夜、流奈が思いを馳せるのは「どうしても会わなければ」と願う人々との逢瀬。死への道程を妖しく鋭く甘やかに描きだす、哀悼と鎮魂の物語。『すばる』掲載を単行本化。

朝日新聞 2014/02/09

2013.12. / 253p

978-4-08-771536-1

1,500 円〔本体〕+税



押し入れのちよ(新潮文庫)

荻原 浩 著

新潮社

朝日新聞 2014/02/09

2008.12. / 377p

978-4-10-123034-4

590 円〔本体〕+税



兵士たちの肉体

パオロ・ジョルダー / 飯田 亮介 著

早川書房

故郷から逃げだしてきた者、ひとりぼっちの母親を残してきた者、妊娠した女を残してきた者…。アフガニスタンに派兵された若者たちの孤独、性、葛藤を瑞々しい筆致で描きながら、現代の矛盾に鋭く迫る長篇。

朝日新聞 2014/02/09

2013.10. / 444p

978-4-15-209406-3

2,100 円〔本体〕+税



イエロー・バード

ケヴィン・パワーズ / 佐々田 雅子 著

早川書房

〈PEN／ヘミングウェイ賞・ガーディアン新人賞受賞〉イラクに派遣された二十一歳の兵士が語る、戦場における生と死、友情と絶望。

朝日新聞 2014/02/09

2013.11. / 258p

978-4-15-209415-5

2,100 円〔本体〕+税



これ誘拐だよね?(文春文庫 ハ 24-4)

カール・ハイアセン / 田村 義進 著

文藝春秋

アイドル歌手チェリーはドラッグ漬け。彼女の影武者になった女優の卵、アンが誘拐された。マネジャーは奪回作戦を起ち上げるが…。セレブとパパラッチと誘拐犯、悪党と正義の怪老人が入り乱れる大混戦で、最後に笑うのは?

朝日新聞 2014/02/09

2014.01. / 495p

978-4-16-790023-6

890 円〔本体〕+税



本の逆襲(idea ink 10)

内沼 晋太郎 著

朝日出版社

本はインターネットもスマホも SNS もイベントも、すべてのコンテンツとコミュニケーションを飲み込んで、その形を拡張していく。

朝日新聞 2014/02/09

2013.12. / 176p

978-4-255-00758-8

940 円〔本体〕+税



ロングウォーク～爆発物処理班のイラク戦争とその後～

ブライアン・キャストナー / 安原 和見 著

河出書房新社

イラクで爆弾処理班をしていた著者は、帰還後、爆風で脳を損傷したことが明らかになる——イラクでの緊張感と米国での狂気に迫る。

朝日新聞 2014/02/09

2013.11. / 267p

978-4-309-20636-3

1,900 円〔本体〕+税





ナチュラル・ナビゲーション～道具を使わずに旅する方法～

トリストラン・グーリー/ 屋代 通子 著

紀伊國屋書店出版部

感覚を総動員して道を知る方法をガイドする

朝日新聞 2014/02/09

2013.12. / 317p

978-4-314-01110-5

2,000 円〔本体〕+税



炭水化物が人類を減ぼす～糖質制限からみた生命の科学～(光文社新書 663)

夏井 睦 著

光文社

自分の身体で糖質制限の効果を確かめた著者が、栄養素としての糖質の性質、カロリーという概念とその算出法のいいかげんさ、ブドウ糖からみえてくる生命の諸相や進化を考察。糖質からみた農耕の起源についても新説を展開する。

朝日新聞 2014/02/09

2013.10. / 339p

978-4-334-03766-6

880 円〔本体〕+税



二十四節気と七十二候の季節手帖

山下 景子 著

成美堂出版

二十四節気・七十二候の和暦の言葉の美しさを軸に、旬のものや風習など 1 年の魅力を情緒たっぷりに紹介。名画や時候の和菓子、時候のあいさつも収録する。

朝日新聞 2014/02/09

2014.01. / 223p

978-4-415-31484-6

1,200 円〔本体〕+税



社会と自分～漱石自選講演集～(ちくま学芸文庫 ナ 24-1)

夏目 漱石 著

筑摩書房

開化の波に翻弄された混迷の明治時代、日本人はどうすれば近代という荒波を乗り越えて、真の自由と自信を手にすることができるのか。6 篇の講演を漱石自らが編んだ名著。名講演「私の個人主義」も収録。

朝日新聞 2014/02/09

2014.01. / 382p

978-4-480-09597-8

950 円〔本体〕+税



昭和の肖像<町>～写真集～

小沢 昭一 著

筑摩書房

路地裏、浅草界限、旅先の風景、特殊浴場、看板ポスター…。写し出された町と人の表情に、にじむ昭和の心。70 年代、大きく変貌する頃の日本を撮った、小沢昭一による写真とエッセイを収める。矢崎泰久の解説も掲載。

朝日新聞 2014/02/09

2013.12. / 254p

978-4-480-87631-7

2,800 円〔本体〕+税



東京裁判を再評価する

N.ボイスター/R.クライヤー/ 栗屋 憲太郎/ 藤田 久一/ 高取 由紀/ 岡田 良之助 著

日本評論社

東京裁判から 60 年、英・奥の研究者が国際法・戦争裁判法に照らし、ドキュメンタリータッチで丹念に総括する。

朝日新聞 2014/02/09

2012.08. / 7p,548p

978-4-535-51710-3

7,200 円〔本体〕+税



ケアの倫理～ネオリベリズムへの反論～(文庫クセジュ 987)

ファビエンヌ・ブルジェール 著

白水社

「ケア」とは、人の傷付きやすさにかかわることである。競争社会の中での「ケアの行動」、社会的な絆の問題を提起する。

朝日新聞 2014/02/09

2014.02. / 130p,6p

978-4-560-50987-6

1,200 円〔本体〕+税





霊魂・慰霊・顕彰～死者への記憶装置～

国学院大学研究開発推進センター 著

錦正社

政治的・思想的な対立軸を受けやすい戦没者慰霊に関する諸問題の中で、神道的慰霊、怨親平等思想、招魂祭祀、仏教の関与など、霊魂観の性格に直結する事象を中心に、多彩な研究者が実証的かつ冷静に論究する。

朝日新聞 2014/02/09

2010:03. / 352p

978-4-7646-0284-7

3,400 円〔本体〕+税



国家と追悼～「靖国神社か、国立追悼施設か」を超えて～

山本 浄邦 著

社会評論社

靖国神社に代わる対案として浮上した「無宗教の国立追悼施設」構想。だが、多様な個性を持った犠牲者を単一化・唯一化し追悼することで、ひとつの国家が顕現される本質は変わらない。国家によるあらゆる追悼を根底から問う。

朝日新聞 2014/02/09

2010:08. / 251p

978-4-7845-0597-5

2,200 円〔本体〕+税



ジェフ・ベゾス果てなき野望～アマゾンを創った無敵の奇才経営者～

ブラッド・ストーン 著

日経BP社

インターネットに賭け、買い物や読書の習慣を大きく変えてしまったアマゾン創業者、ジェフ・ベゾス。その奇才の生い立ちから現在までを、ベテランジャーナリストが追う。

朝日新聞 2014/02/09

2013:12. / 502p

978-4-8222-4981-6

1,800 円〔本体〕+税



GIVE&TAKE「与える人」こそ成功する時代

アダム・グラント/ 楠木 建 著

三笠書房

「GIVE&TAKE」という“常識”はこれからの時代に通用するのか。ギバー(惜しみなく与える人)、テイカー(自分の利益を優先させる人)、マッチャー(損得のバランスを考える人)、それぞれの特徴と可能性を分析する。

朝日新聞 2014/02/09

2014:01. / 382p

978-4-8379-5746-1

1,800 円〔本体〕+税



誕生日を知らない女の子～虐待-その後の子どもたち～

黒川 祥子 著

集英社

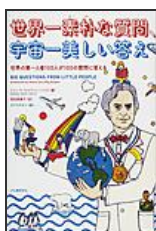
“お化けの声”が聞こえてくる美由。家族を知らず、周囲はすべて敵だった拓海…。心の傷と闘う子どもたちと、彼らに寄り添い、再生へと導く医師や里親たち。家族とは、生きるとは何か。人間の可能性を見つめた感動の記録。

朝日新聞 2014/02/09、朝日新聞 2014/02/23

2013:11. / 293p

978-4-08-781541-2

1,600 円〔本体〕+税



世界一素朴な質問、宇宙一美しい答え～世界の第一人者 100 人が 100 の質問に答える～

西田 美緒子/ タイマ タカシ 著、ジェンマ・エルウィン・ハリス 編

河出書房新社

科学、哲学、社会、スポーツなど、子どもたちが投げかけた身近な疑問に、世界的な第一人者はどう答えたのか？ 世界18カ国で刊行！

朝日新聞 2014/02/09、朝日新聞 2014/02/23

2013:11. / 298p

978-4-309-25292-6

2,500 円〔本体〕+税





幸せのメカニズム～実践・幸福学入門～(講談社現代新書 2238)

前野 隆司 著

講談社

ロボットと脳の研究者でもある著者が幸福をロジカルに面白く解き明かす。人生のみならずビジネスでも注目される「幸福学」とは何か。

朝日新聞 2014/02/09、読売新聞 2014/02/23

2013.12. / 257p

978-4-06-288238-5

800 円〔本体〕+税



殺人犯はそこにいる～隠蔽された北関東連続幼女誘拐殺人事件～

清水 潔 著

新潮社

栃木県足利市、群馬県太田市という隣接する2市で5人の少女が誘拐または殺害された。冤罪「足利事件」を含む一連の事件を同一犯による連続事件だと喝破した著者が、徹底した取材で真犯人を炙り出したノンフィクション。

朝日新聞 2014/02/09、読売新聞 2014/02/23

2013.12. / 335p

978-4-10-440502-2

1,600 円〔本体〕+税



イギリス史10講(岩波新書 新赤版 1464)

近藤 和彦 著

岩波書店

ストーンヘンジの時代から、サッチャー後の今日まで、複合社会イギリスをダイナミックに描く。様々な文化の衝突と融合、歴史をいろどる男と女、王位問題と教会・議会、日本史との交錯など、最新の研究成果を反映した全10講。

朝日新聞 2014/02/09、日本経済新聞 2014/02/23

2013.12. / 6p,306p,4p

978-4-00-431464-6

900 円〔本体〕+税



日本の社会主義～原爆反対・原発推進の論理～(岩波現代全書 018)

加藤 哲郎 著

岩波書店

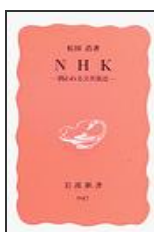
日本の社会主義の軌跡を知識人言説やSF小説など戦前から現在までの様々な資料からたどり、「社会主義・共産主義の神話」と「原子力の平和利用神話」とが日本でなぜ結びついたのかを抉り出す。

朝日新聞 2014/02/16

2013.12. / 14p,280p

978-4-00-029118-7

2,300 円〔本体〕+税



NHK～問われる公共放送～(岩波新書 新赤版)

松田 浩 著

岩波書店

朝日新聞 2014/02/16

2005.05. / 214p

978-4-00-430947-5

700 円〔本体〕+税



NHKと政治～蝕まれた公共放送～(朝日文庫)

川崎 泰資 著

朝日新聞社

朝日新聞 2014/02/16

2000.02. / 279p

978-4-02-261292-2

580 円〔本体〕+税





だいたいぶ認知症～家族が笑顔で介護するための基礎知識～(朝日新書 446)

和田 行男 著

朝日新聞出版

世界一の超高齢社会日本で、いまや認知症の正しい理解と、介護の知識は必須です。介護業界の革命児として、認知症ケアに 27 年間取り組んできた介護福祉士による、「認知症と共に生きる社会」の入門書。

朝日新聞 2014/02/16

2014:01. / 239p

978-4-02-273546-1

760 円〔本体〕+税



四コマ便～漫喫漫玉日記～(BEAM COMIX)

桜 玉吉 著

KADOKAWA

朝日新聞 2014/02/16

2014:01. / 137p

978-4-04-729339-7

680 円〔本体〕+税



科学 vs. キリスト教～世界史の転換～(講談社現代新書 2241)

岡崎 勝世 著

講談社

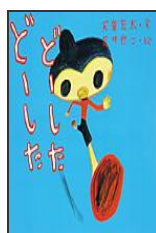
古代以来の聖書に準拠した世界認識に180度の転換をもたらした科学による知の「革命」。知の大転換のプロセスをスリリングに描く。

朝日新聞 2014/02/16

2013:12. / 298p

978-4-06-288241-5

850 円〔本体〕+税



どーしたどーした

天童 荒太/ 荒井 良二 著

集英社

ゼンは元気のいい小学三年生の男の子。気になったら誰にでも「どーした」と声をかける。ある朝、ゼンは青黒い顔をした、同じ学年の少

朝日新聞 2014/02/16

2014:01. / 48p

978-4-08-775414-8

1,500 円〔本体〕+税



話し言葉の日本語(新潮文庫 い-14-33)

井上 ひさし/ 平田 オリザ 著

新潮社

せりふにおける助詞・助動詞の重要性、日常会話とせりふの相違、敬語や方言や流行語の扱い方...。日本語のマエストロによる話題は汲めども尽きない。言葉と演劇に対する熱い思いを胸に語り合う、わかりやすく面白い対話集。

朝日新聞 2014/02/16

2014:01. / 357p

978-4-10-116833-3

590 円〔本体〕+税



私のなかの彼女

角田 光代 著

新潮社

ごく普通に恋愛していたはずなのに、どこかで何かがねじれた。母の呪詛。恋人の抑圧。仕事の壁。もがきながら生きる彼女と私の物語。

朝日新聞 2014/02/16

2013:11. / 294p

978-4-10-434605-9

1,500 円〔本体〕+税



天皇と葬儀～日本人の死生観～(新潮選書)

井上 亮 著

新潮社

初めて火葬された持統、散骨された淳和、葬儀もなかった後土御門.....一二四代の「葬られ方」を総覧し、見えてくる日本の死生観。

朝日新聞 2014/02/16

2013:11. / 363p

978-4-10-603737-5

1,600 円〔本体〕+税





父の戒名をつけてみました

朝山 実 著

中央公論新社

父の戒名を自作したところ、住職に「人のビジネスに立ち入るな」と恫喝され…。さらに遺産をめぐる「争族」勃発! 「弔い」の意味を探究した、実体験ルポ。橋爪大三郎へのインタビューも収録。

朝日新聞 2014/02/16

2013.12. / 236p

978-4-12-004563-9

1,500 円〔本体〕+税



白熱光(新☆ハヤカワ・SF・シリーズ 5012)

グレッグ・イーガン/ 山岸 真 著

早川書房

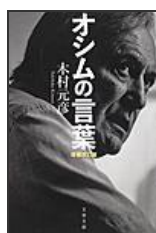
現代最高のSF作家と評される著者が、はるかな未来の宇宙を舞台に、不可思議な世界に住む異星人たちを活写する、八年ぶりの長篇

朝日新聞 2014/02/16

2013.12. / 414p

978-4-15-335012-0

1,600 円〔本体〕+税



オシムの言葉 増補改訂版(文春文庫 き 38-1)

木村 元彦 著

文藝春秋

Jリーグ屈指の美しい攻撃サッカーはいかにして生まれたのか。ジェフ千葉を初タイトルに導いた名将が、秀抜な語録と激動の半生から日本人に伝えるメッセージ。人の心を動かす、その言葉の背景にあるものとは?

朝日新聞 2014/02/16

2014.01. / 357p

978-4-16-790020-5

690 円〔本体〕+税



日本インテリアデザイン史

鈴木 紀慶/ 今村 創平/ 内田 繁 著

オーム社

インテリアデザインの通史を書き記す初の試み

朝日新聞 2014/02/16

2013.11. / 359p

978-4-274-21437-0

3,300 円〔本体〕+税



日輪の翼(河出文庫 な 1-4)

中上 健次 著

河出書房新社

路地を出た青年と老婆たちは、トレーラー車で流離の旅に出る。熊野から皇居へ到る、追われゆく聖地巡礼のロードノベル。

朝日新聞 2014/02/16

2012.09. / 397p

978-4-309-41175-0

950 円〔本体〕+税



東西「駅そば」探訪～和製ファストフードに見る日本の食文化～(交通新聞社新書 062)

鈴木 弘毅 著

交通新聞社

幼い頃から「駅そば」に親しみ、その魅力を探究し続けている「駅そば」研究の第一人者が、綿密な取材と豊富なデータをもとに東西「駅そば」の最新事情を紹介する。

朝日新聞 2014/02/16

2013.12. / 222p

978-4-330-43113-0

800 円〔本体〕+税



逆境経営～山奥の地酒「獺祭」を世界に届ける逆転発想法～

桜井 博志 著

ダイヤモンド社

カネなし、技術なし、市場なし。瀕死の状態のなか、山奥の小さな酒蔵の三代目は、背水の陣で何もかも変えることを決めた。地酒「獺祭」を世界 20 カ国で販売する旭酒造の社長がつづる、七転び八起きの奮闘記。

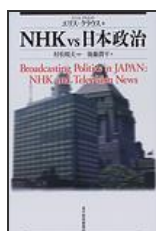
朝日新聞 2014/02/16

2014.01. / 14p,208p

978-4-478-02621-2

1,500 円〔本体〕+税





NHKvs日本政治

エリス・クラウス/ 村松 岐夫/ 後藤 潤平 著

東洋経済新報社

国民の利益を積極的に守る守護者として官僚機構を描き、自らの意見を示さず、面白みのないNHKの政治報道。NHKの政治ニュースがこのような特徴を持つのはなぜか？卓抜な構想力で、NHKと政治、民放の相互作用を描く。

朝日新聞 2014/02/16

2006:11. / 330, 59

p

978-4-492-22275-1

3,800 円〔本体〕+税



平和を考えるための100冊+α

日本平和学会 編

法律文化社

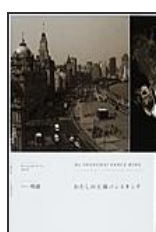
名著・定番書の要点を整理・解説した書評集

朝日新聞 2014/02/16

2014:01. / 9p,285p

978-4-589-03566-0

2,000 円〔本体〕+税



わたしの上海バンスキング

明緒 著

愛育社

小劇場のロングラン・ヒット作「上海バンスキング」。演出・出演・美術の串田和美の妻であり、2010年の再演を観た写真家・明緒が、役者たちの出会い、作品が生まれた経緯や当時の様子などを写真と文章で綴る。

朝日新聞 2014/02/16

2013:12. / 271p

978-4-7500-0434-1

2,800 円〔本体〕+税



NHK、鉄の沈黙はだれのために〜番組改変事件10年目の告白〜

永田 浩三 著

柏書房

何故NHKは腐敗したのか？ 闇に葬られた番組改編事件の真相とは？ 製作現場の中心人物による迫真のドキュメンタリー。

朝日新聞 2014/02/16

2010:07. / 286p

978-4-7601-3841-8

2,000 円〔本体〕+税



フェアな未来へ〜誰もが予想しながら誰も自分に責任があるとは考えない問題に私たちはどう向きあっていくべきか〜

川村 久美子 著, ティルマン・ザンタリウス 編

新評論

持続可能性という課題を達成できるかどうかは、より大きな社会的公正を実現できるかどうかにかかっている。世界の公正と生命圏の運命にかかわる問題に取り組み、エコロジーと公正がいかに関連しあい、不可分であることを示す。

朝日新聞 2014/02/16

2013:12. / 422p

978-4-7948-0881-3

3,800 円〔本体〕+税



syunkon カフェごはん〜レシピブログひとり暮らし部門1位〜(e MOOK)

山本 ゆり 著

宝島社

じゃがいもチーズボール、野菜いっぱいの水餃子、レンジで焼き豚…。身近な材料で簡単に作れる料理のレシピを紹介。ブログ『含み笑いのカフェごはん「syunkon」』を書籍化。

朝日新聞 2014/02/16

2011:05. / 95p

978-4-7966-8200-8

743 円〔本体〕+税





ヘンリー・ミラーの八人目の妻

ホキ徳田 著

水声社

文豪ヘンリー・ミラーの最後の妻が、1960、70年代ロサンゼルスを駆け巡る! 自由人ミラーの私生活と、ハリウッドの古き良き時代、そしてナイトクラブ開店騒動を描くドタバタエッセイ集。

朝日新聞 2014/02/16

2013.12. / 409p

978-4-8010-0006-3

3,200 円〔本体〕+税



乙女の読書道

池澤 春菜 著

本の雑誌社

私にとって読書は、世界そのもの。声優、歌手、茶芸師、ガンブラ女子、そして SF 者である著者による、読書への愛があふれる書評集。作家・池澤夏樹との父娘対談も収録する。

朝日新聞 2014/02/16

2014.01. / 237p

978-4-86011-252-3

1,500 円〔本体〕+税



BANKSY YOU ARE AN ACCEPTABLE LEVEL OF THREAT

BANKSY/ パトリック・ポッター/ 毛利 嘉孝/ 鈴木 杏子 著, BANKSY/ パトリック・ポッター/ ギャリー・ショーヴ 編

パルコエンタテインメント事業部

図像やデザイン、コミュニケーションを用いて、権力の大部分がどれほど茶番なのかを示す「ストリート・アートの思想家」バンクシーのグラフィティ・アート作品集。バンクシーの核心に迫る作品解説も収録。

朝日新聞 2014/02/16

2013.12. / 1 冊(ページ付なし)

978-4-86506-050-8

2,800 円〔本体〕+税



BBCイギリス放送協会～パブリック・サービス放送の伝統～ 第2版

蓑葉 信弘 著

東信堂

イギリス放送協会・BBCの民間会社としての誕生から、公共放送として確固たる地位を確立しデジタル時代の放送のパイオニアへと邁進するまでの道程を辿り、規制等からいかに独立を守ってきたかを探る。2002年刊の第2版。

朝日新聞 2014/02/16

2003.01. / 266p

978-4-88713-466-9

2,500 円〔本体〕+税



痴愚神礼讃～ラテン語原典訳～(中公文庫 エ 5-1)

エラスムス 著

中央公論新社

痴愚の女神なるものを創造し、人間の愚行を完膚なきまでに嘲弄する。ルネサンス期の大家エラスムスの奇跡的な聡明さを堪能できる、新鮮なラテン語原典訳。

朝日新聞 2014/02/16、毎日新聞 2014/02/23

2014.01. / 366p

978-4-12-205876-7

857 円〔本体〕+税



科学をいまどう語るか～啓蒙から批評へ～(岩波現代全書 019)

尾関 章 著

岩波書店

科学記者が、過去の記事を丹念に追いながら、新聞科学ジャーナリズムを根本から検証。科学を知的営みととらえ、批評精神をもって向き合う科学ジャーナリズムを提案する。

朝日新聞 2014/02/23

2013.12. / 16p,231p

978-4-00-029119-4

2,100 円〔本体〕+税





二つ、三ついいわすれたこと(STAMP BOOKS)

ジョイス・キャロル・オーツ/ 神戸 万知 著

岩波書店

型破りな魅力をもった友人ティンクが、謎の死をとげた。仲良くしていたメリッサやナディアはなかなか立ち直れず、それぞれが学校や家庭で抱える生きづらさにも向き合っていくことになり…。静かな希望と余韻の残る物語。

朝日新聞 2014/02/23

2014:01. / 340p

978-4-00-116408-4

1,800 円〔本体〕+税



ちいさなちいさな王様

アクセル・ハッケ/ ミヒャエル・ゾーヴァ/ 那須田 淳/ 木本 栄 著

講談社

ある日、ふらりと僕の部屋にあらわれた、僕の人差し指サイズの気まぐれな小さな王様。王様の言うところによると、どうやら彼の世界では子ども時代が人生の終わりにあるらしい。僕らのところとは違って…。

朝日新聞 2014/02/23

1996:10. / 108p

978-4-06-208373-7

1,300 円〔本体〕+税



国家のシロアリ～復興予算流用の真相～

福場 ひとみ 著

小学館

なぜ復興予算が霞が関の庁舎や沖縄の道路に使われたのか？ 流用問題をスクープした記者が、東日本大震災から今日に至るまでを振り返り、いかにして復興予算が流用されていったのか、その過程を検証する。

朝日新聞 2014/02/23

2013:12. / 216p

978-4-09-379856-3

1,300 円〔本体〕+税



手紙魔まみ、夏の引越し<ウサギ連れ>(小学館文庫 ほ 4-4)

穂村 弘/ タカノ 綾 著

小学館

近代短歌を支配する「一人称性の人生物語」という磁場への果敢な挑戦。キャバクラ嬢やウェイトレスをして暮らす「まみ」のファンタジックな日常と切ない愛の祈りを、タカノ綾のカラーイラストを交え、短歌で活写した異色歌集。

朝日新聞 2014/02/23

2014:02. / 117p

978-4-09-406022-5

762 円〔本体〕+税



デリリウム 17(新潮文庫 オ-12-1)

ローレン・オリヴァー 著

新潮社

愛が病(デリリウム)と認定され、その治療法が確立してから 43 年。17 歳のレナは病への感染を規制する政府の手術の日を迎えようとしていた。そんなある日、すでに治療を受けたアレックスと出会い、彼女の気持ちに変化が…。

朝日新聞 2014/02/23

2014:02. / 587p

978-4-10-218511-7

890 円〔本体〕+税



セラピスト～Silence in Psychotherapy～

最相 葉月 著

新潮社

心の病は、どのように治るのか。膨大な取材と証言を通して、心の治療のあり方に挑むノンフィクション。故河合隼雄の箱庭療法の意義を問い、精神科医の中井久夫と対話を重ね、セラピストとは何かを探る。

朝日新聞 2014/02/23

2014:01. / 345p

978-4-10-459803-8

1,800 円〔本体〕+税





動物の命は人間より軽いのか～世界最先端の動物保護思想～

マーク・ペコフ/ 藤原 英司/ 辺見 栄 著

中央公論新社

動物は食用からペット、実験用にいたるまでさまざまに利用され、人間の社会生活に不可欠な存在だが、我々にその意識があるだろうか。限られた地球を共有する人間と動物の関係に哲学的考察を加え、動物を真に理解する入門書。

朝日新聞 2014/02/23

2005:07. / 248p

978-4-12-003653-8

1,700 円〔本体〕+税



アンダースタンド・メイビー<上>(中公文庫 し 46-1)

島本 理生 著

中央公論新社

筑波に住む中学 3 年生の黒江は、両親の離婚以来、家庭に居場所を見つけられずにいた。ある日、書店で目にした写真集に心を奪われ、カメラマンになるという夢を抱く。同じ頃、東京から転校生の彌生がやってきて...

朝日新聞 2014/02/23

2014:01. / 395p

978-4-12-205895-8

724 円〔本体〕+税



アンダースタンド・メイビー<下>(中公文庫 し 46-2)

島本 理生 著

中央公論新社

故郷でのおぞましい体験から逃れるように、黒江は憧れのカメラマンが住む東京へ向かった。アシスタントとして一步を踏み出すが、不意によみがえる過去の記憶。それは、初恋の相手・彌生との関係にも暗い影を落とし...

朝日新聞 2014/02/23

2014:01. / 364p

978-4-12-205896-5

705 円〔本体〕+税



博物学の時間～大自然に学ぶサイエンス～

青木 淳一 著

東京大学出版会

自然の営みを観察し、書きとどめる。科学の基礎をかたちづけてきたこの懐かしき心ときめく学問「博物学」をあらためて問いなおす。『UP』掲載を書籍化。

朝日新聞 2014/02/23

2013:09. / 7p,197p,4p

978-4-13-063338-3

2,800 円〔本体〕+税



「農民画家」ミレーの真実(NHK 出版新書 427)

井出 洋一郎 著

NHK出版

同時代の画壇を震撼させた革新性、農民画に留まらない画業の多様性。ミレー作品の現代性を明らかにしながら、毀誉褒貶に満ちた「清貧の農民画家」の真の姿に迫る。

朝日新聞 2014/02/23

2014:02. / 228p 図版

16p

978-4-14-088427-0

820 円〔本体〕+税



混沌(カオス)ホテル～ザ・ベスト・オブ・コニー・ウィリス～(ハヤカワ文庫 SF 1938)

コニー・ウィリス/ 大森 望 著

早川書房

ハリウッドのホテルで開催された国際量子物理学学会に各地から名だたる学者が集まってきた。だが騒動が次々と発生し、事態はカオス化していき...。SF 界きってのストーリーテラーのユーモア系短篇全 5 篇を収録。

朝日新聞 2014/02/23

2014:01. / 413p

978-4-15-011938-6

900 円〔本体〕+税





辞書になった男～ケンボー先生と山田先生～

佐々木 健一 著

文藝春秋

一冊の辞書をともに作っていた二人の男はやがて決別し、二冊の国民的辞書を作った。ことばに人生を捧げた見坊豪紀と山田忠雄の物語。

朝日新聞 2014/02/23

2014:02. / 347p

978-4-16-390015-5

1,800 円〔本体〕+税



ゾウと旅した戦争の冬

マイケル・モーパーゴ/ 杉田 七重 著

徳間書店

戦時下のドイツ。母と弟と暮らす少女リジーは、ドレスデンが空襲にあった夜、母が勤務先の動物園から連れてきた子ゾウのマレーネを守りながら、安全な場所を求めて歩き始めた…。戦争に巻きこまれた動物と人間の愛を描く物語。

朝日新聞 2014/02/23

2013:12. / 205p

978-4-19-863727-9

1,500 円〔本体〕+税



動物のいのち

J. M. クッツェー/ 森 祐希子/ 尾関 周二 著

大月書店

プリンストン大学でおこなわれたクッツェーの講演は、小説家エリザベス・コストロが、なんでも好きなテーマで話をしてくれるようにと招かれ、講演をするというフィクションだった…。講演とそれに対する論評を収録する。

朝日新聞 2014/02/23

2003:11. / 241, 5p

978-4-272-60046-5

2,600 円〔本体〕+税



デザインをめざめ(河出文庫 は 16-1)

原 研哉 著

河出書房新社

マカロニ、温泉、アルパカのセーター、そして数学…。ごくパーソナルな視点を研ぎ澄ますことで見えてくる、デザインが立ち上がる瞬間とは。日常のなかのふとした瞬間に潜む「デザインという考え方」をていねいに掬う。

朝日新聞 2014/02/23

2014:01. / 147p

978-4-309-41267-2

600 円〔本体〕+税



昭和の子ども生活絵図鑑

奥成 達/ ながた はるみ 著

金の星社

世代を超えて伝えたい、あの頃の風景を紹介

朝日新聞 2014/02/23

2014:01. / 59p

978-4-323-07283-8

1,800 円〔本体〕+税



動物の解放 改訂版

ピーター・シンガー/ 戸田 清 著

人文書院

大幅な改稿が施されたシンガーの重要著作

朝日新聞 2014/02/23

2011:05. / 402p

978-4-409-03078-3

4,400 円〔本体〕+税





自治体再建～原発避難と「移動する村」～(ちくま新書 1059)

今井 照 著

筑摩書房

原発災害に直面した自治体の動きを徹底検証し、多重市民権の保障という新たな自治体像を提起。さらに「帰りたいけど帰らない」避難民の揺れ動く心情に寄り添いながら、住まいの再建方策と「超長期避難」の制度化を提唱する。

朝日新聞 2014/02/23

2014.02. / 236p

978-4-480-06769-2

880 円〔本体〕+税



私の絵日記(ちくま文庫 ふ 46-1)

藤原 マキ 著

筑摩書房

つげ義春夫人が、夫と子どもとの毎日を愛らしい絵とのびやかな文で綴る。そのほか、著者の子どもの頃の懐かしい風景を描いた絵と文、親子 3 人の写真集、つげ義春による「妻、藤原マキのこと」も収録。カラー口絵付き。

朝日新聞 2014/02/23

2014.02. / 286p

978-4-480-43153-0

840 円〔本体〕+税



独居老人スタイル

都築 響一 著

筑摩書房

あえて独居老人でいること。それは老いていくこの国で生きのびるための、きわめて有効なスタイルかもしれない。16 人の魅力的な独居老人たちを取材・紹介する。ヌード写真あり。

朝日新聞 2014/02/23

2013.12. / 351p

978-4-480-87870-0

2,700 円〔本体〕+税



図説 滝と人間の歴史(シリーズ人と自然と地球)

ブライアン・J.ハドソン/ 鎌田 浩毅/ 田口 未和 著

原書房

ネイティブ・アメリカン、ケルト、インドなどの神話、伝説に現れ、ターナーほかの画家達に描かれ、庭園設計や建築に影響を与えた滝は、現在ではエネルギー開発の面でも注目されている。滝と人間の関わりをビジュアルで解説。

朝日新聞 2014/02/23

2013.12. / 245p

978-4-562-04947-9

2,400 円〔本体〕+税



さよならのドライブ(文学の森)

ロディ・ドイル/ こだま ともこ/ こがしわ かおり 著

フレーベル館

老いたトチノキが立ち並ぶ坂道で、メアリーはふしぎな女の人に出会った。その人は、おばあちゃんに「だいじょうぶよ」と伝えてほしい、とメアリーに頼むのだが…。4 世代の女たちの絆を描く、悲しくも心あたたまる物語。

朝日新聞 2014/02/23

2014.01. / 295p

978-4-577-04100-0

1,500 円〔本体〕+税



ぼくらはそれでも肉を食う～人と動物の奇妙な関係～

ハロルド・ハーツォグ/ 山形 浩生/ 守岡 桜/ 森本 正史 著

柏書房

イルカ殺しはかわいそう。でも、焼肉もマグロ丼も大好き。愛したり、嫌ったり、ときには食べたり。この矛盾、いったいどうしたらいい？ 人間と人間以外の生物との関係、その心理学や道徳的意味について深く考える。

朝日新聞 2014/02/23

2011.05. / 366p

978-4-7601-3962-0

2,400 円〔本体〕+税





シェアをデザインする～変わるコミュニティ、ビジネス、クリエイションの現場～

萩原 修/ 猪熊 純/ 成瀬 友梨/ 門脇 耕三/ 中村 航/ 浜田 晶則 著

学芸出版社

最前線の起業家・クリエイターが実践で示す

朝日新聞 2014/02/23

2013.12. / 246p

978-4-7615-2564-4

2,200 円〔本体〕+税



千日の瑠璃<上> 究極版

丸山 健二 著

求龍堂

きょうもまた鉛色の生を生きつづける者たちは、現世の申し子にして落とし子である<少年世一>と共に、この大宇宙の光と闇を生き、感動にあふれた森羅万象を生き、そして、最も人間らしい千日を生きる。

朝日新聞 2014/02/23

2014.02. / 1001p

978-4-7630-1410-8

2,800 円〔本体〕+税



千日の瑠璃<下> 究極版

丸山 健二 著

求龍堂

肢体不自由児ゆえに、「心魂自由児」である<少年世一>。彼ほどの存在感をもってこの世に君臨した生き物はほかになく、その軌跡を忠実に辿ることによって、干からびていた命がたちまちにして瑞々しさを取り戻す。

朝日新聞 2014/02/23

2014.02. / 1001p

978-4-7630-1411-5

2,800 円〔本体〕+税



ボブという名のストリート・キャット

ジェームズ・ボーエン/ 服部 京子 著

辰巳出版

様々な困難に遭い路上生活者となった青年ジェームズ。いつまでもヘロイン中毒から抜けだせずにいた彼の前に、突然、一匹の野良猫が現れた。そしてジェームズは猫のために動きはじめる。ホームレスの青年と野良猫の友情物語。

朝日新聞 2014/02/23

2013.12. / 277p

978-4-7778-1269-1

1,600 円〔本体〕+税



木材と文明～ヨーロッパは木材の文明だった。～

ヨアヒム・ラートカウ/ 山縣 光晶 著

築地書館

文明の基礎である「木材」を利用するため、ヨーロッパはどのように森林、河川、農地、都市を管理したのか。膨大な資料をもとに描く。

朝日新聞 2014/02/23

2013.12. / 349p

978-4-8067-1469-9

3,200 円〔本体〕+税



実践の倫理 新版

ピーター・シンガー/ 山内 友三郎/ 塚崎 智 著

昭和堂

倫理や道徳を人種上の少数派の処遇、女性に対する平等、食糧や研究のための動物の使用、自然環境の保全などの実践問題に応用し、「公平主義」に基づいた理論を展開。原著第2版を翻訳した91年刊の新版。〈ソフトカバー〉

朝日新聞 2014/02/23

1999.10. / 453, 3p

978-4-8122-9929-6

2,850 円〔本体〕+税





暮らしのなかの植物

斎藤 たま 著

論創社

人々の暮らしが自然とともにあった頃、大人たちは生きるために植物をとことん利用し、草花はいつも子どもたちの遊び相手だった。日本人の生活と植物の関わりを全国に訪ねた、豊かな聞き書き民俗誌。

朝日新聞 2014/02/23

2013.12. / 319p

978-4-8460-1259-5

3,000 円〔本体〕+税



直木賞物語

川口 則弘 著

バジリコ

すべての職業作家が焦がれる直木賞。その第 1 回から第 149 回までの候補作と受賞作、選考過程に関わる資料を丹念に調査し、直木賞の<素顔>を大事にして、その姿を歪めないように心がけながら、直木賞の歴史を綴る。

朝日新聞 2014/02/23

2014.01. / 491p

978-4-86238-206-1

2,400 円〔本体〕+税



虫と遊ぶ 12 か月

奥山 英治 著

デコ

いま、どこでどんな虫が捕れるのか、1 年を通して虫捕りをナビゲーション! 虫の探し方と観察の仕方、生息場所やつかみ方、飼育法といった虫捕りのノウハウを、多数の写真・イラストを交えて徹底解説する。

朝日新聞 2014/02/23

2013.08. / 271p

978-4-906905-06-5

2,500 円〔本体〕+税



民間交流のパイオニア・渋沢栄一の国民外交

片桐 庸夫 著

藤原書店

近代日本が最も関係を深めた米・中・韓との交流、そして世界三大国際会議の一つとされた太平洋問題調査会(IPR)に焦点を当て、満州事変に至るまでの激動期に、渋沢栄一が尽力した民間交流=「国民外交」の実像に迫る。

朝日新聞 2014/02/23、朝日新聞 2014/02/23

2013.12. / 410p

978-4-89434-948-3

4,600 円〔本体〕+税



点滅〜榮猿丸句集〜(澤俳句叢書 第 15 篇)

榮 猿丸 著

ふらんす堂

富士山は雲の奥なる昼寝かな 別れきて鍵投捨てぬ躑躅のなか グラウンド灼けをり蛇口上向けり 2002 年から 2012 年までの作品 330 句を収めた第 1 句集。

朝日新聞 2014/02/24

2013.12. / 186p

978-4-7814-0639-8

2,500 円〔本体〕+税



新・幸福論〜「近現代」の次に来るもの〜(新潮選書)

内山 節 著

新潮社

「目標」に向かって突き進んできた先進諸国がたどり着いたのは、充足感の薄い成熟社会だった。18 世紀のヨーロッパ、明治維新後の日本まで遡り、近現代の構造と宿命を解き明かし、歴史の転換を見据える大胆な論考。

東京・中日新聞 2014/02/02

2013.12. / 174p

978-4-10-603738-2

1,100 円〔本体〕+税





古本屋ツアー・イン・ジャパン～全国古書店めぐり～

小山 力也 著

原書房

神出鬼没の古本屋ツーリストが訪ね歩いた、全国の古本屋 1550 店から 150 店を紹介する。北海道から沖縄までの地域別ツアー・リスト 1550 件も収録。同名ブログをもとに単行本化。

東京・中日新聞 2014/02/02

2013.12. / 337p,36p

978-4-562-04974-5

2,400 円〔本体〕+税



漱石のパリ日記～ベル・エポックの一週間～

山本 順二 著

彩流社

初めて再現された知られざる「漱石のパリ」フランス文化との接触。図版多数！

東京・中日新聞 2014/02/02

2013.12. / 210p

978-4-7791-1961-3

2,000 円〔本体〕+税



震災後文学論～あたらしい日本文学のために～

木村 朗子 著

青土社

川上弘美「神様 2011」、高橋源一郎「恋する原発」...。「震災」以後の文学は、いったい何を表現し、何を表現できなかったのか。「震災後文学」を読み続け、海外に紹介し続けてきた気鋭の日本文学者による決意の書。

東京・中日新聞 2014/02/02

2013.11. / 241p,5p

978-4-7917-6748-9

1,900 円〔本体〕+税



めぐり糸

青山 七恵 著

集英社

九段の花街で芸者の子として育った<わたし>。小学 2 年生のとき、<わたし>は置屋「鶴ノ家」に住む子・哲治と出会う。それは不可思議な運命の糸が織りなす長い物語の始まりだった...。『すばる』連載を加筆修正し単行本化。

東京・中日新聞 2014/02/09

2013.12. / 557p

978-4-08-771543-9

1,900 円〔本体〕+税



江戸の恋文～言い寄る、口説く、ものにする～(平凡社新書 714)

綿拔 豊昭 著

平凡社

尼でも後家でも他人の妾でも、好きになったら恋文でアタック！ 江戸期の「恋文の書き方本」はセックス指南書にして書翰文学なり。

東京・中日新聞 2014/02/09

2014.01. / 203p

978-4-582-85714-6

760 円〔本体〕+税



復興文化論～日本的創造の系譜～

福嶋 亮大 著

青土社

日本文化に創造性が満ち溢れるのは、どういう時期なのか？ 柿本人麻呂、空海、上田秋成、村上春樹、宮崎駿などをあげ、過去の<戦後>に発生したいくつかの言葉とイメージを収集・検証・再編集し、日本的創造の系譜に迫る。

東京・中日新聞 2014/02/09

2013.10. / 413p,7p

978-4-7917-6733-5

2,200 円〔本体〕+税





フアンソワ・トリュフォーの映画

アネット・インストーフ/ 和泉 涼一/ 二瓶 恵 著

水声社

みずみずしい初期の作品から自伝的なドワネル・シリーズ、そして晩年の傑作「終電車」まで、師と仰ぐヒッチコック/ルノワールとの比較を通してトリュフォー映画の魅力をあますところなく論じ尽くす。

東京・中日新聞 2014/02/09

2013.12. / 497p

978-4-89176-975-8

4,800 円〔本体〕+税



むしろ素人の方がよい〜防衛庁長官・坂田道太が成し遂げた政策の大転換〜(新潮選書)

佐瀬 昌盛 著

新潮社

防衛政策の「素人」を自認しながら日本の防衛史に大きな足跡を残した、元防衛庁長官の坂田道太。その業績から、戦後日本の安全保障政策と自衛隊の歩みを描きだす。

東京・中日新聞 2014/02/16

2014.01. / 223p

978-4-10-603740-5

1,200 円〔本体〕+税



渡良瀬

佐伯 一麦 著

岩波書店

昭和の終焉も間近なざわついた空気のなか、28 歳の南條拓は茨城県西部の町にある配電盤製造工場で働き始めた。新天地を求め、妻と幼子を伴い移住してきたのだ...。

『海燕』連載に訂正加筆し、書き下ろしを加えて単行本化。

東京・中日新聞 2014/02/16、朝日新聞 2014/02/23

2013.12. / 377p

978-4-00-025940-8

2,200 円〔本体〕+税



遊動論〜柳田国男と山人〜(文春新書 953)

柄谷 行人 著

文藝春秋

民俗学者・柳田国男は「山人」を放棄などしていない。「山人」を通して、国家と資本を乗り越える「来たるべき社会」を生涯にわたって追い求めていた。「遊動性」という概念を軸に、その可能性の中心に迫った論考。

東京・中日新聞 2014/02/16、毎日新聞 2014/02/16

2014.01. / 213p

978-4-16-660953-6

800 円〔本体〕+税



地球外生命〜われわれは孤独か〜(岩波新書 新赤版 1469)

長沼 毅/ 井田 茂 著

岩波書店

銀河系の多くの星のまわりで惑星系が見つかっている。地球に似た惑星は、ごくふつうの存在らしい。この宇宙にはわれわれ以外にも生命が存在するのか? 生命科学と惑星科学を総動員し、未来の科学を描く。

東京・中日新聞 2014/02/23

2014.01. / 11p,201p

978-4-00-431469-1

720 円〔本体〕+税



激突の時代〜人間の眼VS.国家の眼〜

品川 正治 著

新日本出版社

日本国憲法と安保など、日本経済を深部から捉え、何を基準に考えるかを語る書き下ろし。「人間の眼」と「国家の眼」の新視点が冴える

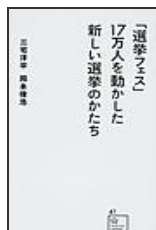
東京・中日新聞 2014/02/23

2014.01. / 267p

978-4-406-05365-5

1,900 円〔本体〕+税





「選挙フェス」17万人を動かした新しい選挙のかたち(星海社新書 41)

三宅 洋平/ 岡本 俊浩 著

講談社

「選挙フェス」で選挙をマツリへと変えた男、三宅洋平。彼はなぜ、無名の新人候補でありながら 17 万もの票を獲得することができたのか。選挙前・中・後、それぞれの三宅を主観・客観両面から検証し、その是非を問う。

読売新聞 2014/02/02

2014:01. / 268p
978-4-06-138544-3
840 円〔本体〕+税



歴史の温もり～安岡章太郎歴史文集～

安岡 章太郎 著

講談社

明治維新から現代まで、日本人の心層に脈々と流れ続ける普遍的なものを見続けた時代と人間を描く歴史エッセイ集。

読売新聞 2014/02/02

2013:11. / 381p
978-4-06-218642-1
2,400 円〔本体〕+税



舞台

西 加奈子 著

講談社

ニューヨークを訪れた 29 歳の葉太は、滞在初日で盗難に遭い、無一文に。虚栄心と羞恥心に縛られた葉太は、助けを求めることすらできないまま、マンハッタンを彷徨う羽目に…。『群像』掲載を単行本化。

読売新聞 2014/02/02

2014:01. / 186p
978-4-06-218708-4
1,400 円〔本体〕+税



原発メルトダウンへの道～原子力政策研究会 100 時間の証言～

NHK ETV 特集取材班 著

新潮社

官僚、学者、電力会社の重鎮など「原子力ムラ」の住人による極秘会合「原子力反省会」。その記録や新証言から原発事故の本質を探る。

読売新聞 2014/02/02

2013:11. / 396p
978-4-10-334091-1
1,700 円〔本体〕+税



刑務所わず。～塙の中では言えないホントの話～

堀江 貴文 著

文藝春秋

「刑務所グルメ」の実態から「エロ本差し入れ」の秘訣まで。刑期満了を迎え、刑務所の中では書けなかった刑務所生活を、ホリエモンが赤裸々に綴る。実録マンガも掲載。メールマガジン連載をもとに書籍化。

読売新聞 2014/02/02

2014:01. / 255p
978-4-16-376510-5
1,200 円〔本体〕+税



現代中国悪女列伝(文春新書 946)

福島 香織 著

文藝春秋

中国はなぜこれほど悪女を生みだすのか？昔から中国には悪女が多い。薄熙来の妻など現代も健在だ。なぜ中国の悪女はこれほど凄まじいか。彼女らの素顔と中国の本質に迫る。

読売新聞 2014/02/02

2013:11. / 280p
978-4-16-660946-8
840 円〔本体〕+税





暇と退屈の倫理学～人間らしい生活とは何か?～

國分 功一郎 著

朝日出版社

何をしてもいいのに、何もすることがない。だから、没頭したい、打ち込みたい…。でも、ほんとうに大切なのは、自分だけの生き方のルールを見つけること。豊かな社会の中でどう生きるか。「退屈の苦しさ」などを考察する。

読売新聞 2014/02/02

2011.10. / 362p,36p

978-4-255-00613-0

1,800 円〔本体〕+税



日本人の神(河出文庫 お 31-1)

大野 晋 著

河出書房新社

日本語「神」とは、どのような言葉だったのか? Godや仏とはどう違うのか? 言葉の由来とともに日本人の精神史を探究した名著。

読売新聞 2014/02/02

2013.12. / 229p

978-4-309-41265-8

620 円〔本体〕+税



地図と領土

ミシェル・ウエルベック/ 野崎 敏 著

筑摩書房

孤独な天才芸術家ジェドは一種獐猛な世捨て人の作家ウエルベックと出会い、ほのかな友愛を抱くが、作家は何者かに惨殺される。目眩くイメージが炸裂する衝撃作。

読売新聞 2014/02/02

2013.11. / 402p

978-4-480-83206-1

2,700 円〔本体〕+税



戸籍の謎と丸谷オー

ソーントン不破直子 著

春風社

戸籍ほど日本人が固執し愛着を持ち警戒し、時代を超えて維持されてきた社会制度は他にない。現代作家の作品を通してその謎に迫る

読売新聞 2014/02/02

2013.10. / 345p,6p

978-4-86110-381-0

1,800 円〔本体〕+税



ゆかいな仏教(サンガ新書 060)

橋爪 大三郎/ 大澤 真幸 著

サンガ

もともとの仏教は、自分の頭で考え、行動し、道を切り拓いていく、合理的で、前向きで、とても自由な宗教だった! 日本を代表する 2 人の社会学者が、抜群のコンビネーションで仏教の真実の姿を縦横に論じ合う。

読売新聞 2014/02/02

2013.11. / 378p

978-4-905425-57-1

840 円〔本体〕+税



相州大山～今昔史跡めぐり～

宮崎 武雄 著

風人社

神奈川県、丹沢山系の南部に位置する秀麗な大山。ケーブルバス停?山頂阿夫利神社本社、三の鳥居?ケーブルバス停、表参道以外の日向と蓑毛地区にわけて、その見どころや歴史を解説する。大山の歴史や大山年表なども収録。

読売新聞 2014/02/02

2013.12. / 222p

978-4-938643-50-8

1,800 円〔本体〕+税





演劇の力(私の履歴書)

蛭川 幸雄 著

日本経済新聞出版社

商業演劇も、小劇場も、海外も同じ。発想は危地からしか生まれてこない。日本を代表する演出家が、自意識過剰な自己との絶えざる格闘の半生を綴る。『日本経済新聞』連載、公演パンフレットに語り下ろしを加えて単行本化。

読売新聞 2014/02/02、東京・中日新聞 2014/02/16

2013.12. / 413p

978-4-532-16898-8

2,200 円〔本体〕+税



おいしいおはなし〜台所のエッセイ集〜(ちくま文庫 た 74-1)

高峰 秀子 編

筑摩書房

向田邦子、幸田文、山田風太郎、北野武、井上ひさし、玉村豊男、池部良、宇野千代といった著名人 23 人が味なる思い出を綴ったエッセイ集。女優・高峰秀子が自ら厳選した、珠玉の食のアンソロジー。

読売新聞 2014/02/02、日本経済新聞 2014/02/02

2014.01. / 294p

978-4-480-43135-6

740 円〔本体〕+税



ペテロの葬列

宮部 みゆき 著

集英社

『誰か』『名もなき毒』に続く杉村三郎シリーズ、待望の第3弾！ 拳銃を持った老人によるバスジャックという事件に巻き込まれた杉村

読売新聞 2014/02/02、日本経済新聞 2014/02/09

2013.12. / 685p

978-4-08-771532-3

1,800 円〔本体〕+税



NEW TEXT

小野 啓 著

赤々舎

写真家の小野啓が雑誌やフライヤーなどで募集をし、約 10 年間にわたり撮影した、日本全国 323 人の高校生のポートレート。思春期の少年少女が不可避に醸し出す不恰好さを切り取る。

読売新聞 2014/02/02、日本経済新聞 2014/02/23

2013.12. / 1 冊(ペー

ジ付なし)

978-4-86541-009-9

3,800 円〔本体〕+税



濱口雄幸伝<上巻>

今井 清一 著

朔北社

濱口雄幸は大蔵官僚から政治家に転身した時、選挙の洗礼を受ける衆議院議員の道を選んだ。大正 6 年、2 度目の総選挙で落選しても、濱口は一党員として黙々と党務に励んだ…。国民の信頼を集めた稀有な政治家・濱口雄幸の伝記。

読売新聞 2014/02/02、毎日新聞 2014/02/02、朝日新聞 2014/02/09、日本経済新聞 2014/02/16

2013.12. / 478p

978-4-86085-103-3

2,200 円〔本体〕+税



濱口雄幸伝<下巻>

今井 清一 著

朔北社

昭和初期の政党政治時代。自己の責任を担って立つ濱口首相は国民の信望をかちえて金解禁を実行し、海軍軍縮条約の締結にこぎつけた。しかし、東京駅で拳銃で撃たれ…。国民の信頼を集めた稀有な政治家・濱口雄幸の伝記。

読売新聞 2014/02/02、毎日新聞 2014/02/02、朝日新聞 2014/02/09、日本経済新聞 2014/02/16

2013.12. / 392p

978-4-86085-104-0

2,000 円〔本体〕+税





勘三郎伝説

関 容子 著

文藝春秋

「相手がどこにしようと毎日会っていた」という太地喜和子との恋の真実を始め、知られざるエピソードの数々で描く稀代の名優の生涯。

読売新聞 2014/02/02、毎日新聞 2014/02/09

2013.11. / 237p

978-4-16-376780-2

1,600 円〔本体〕+税



ノボさん〜小説正岡子規と夏目漱石〜

伊集院 静 著

講談社

明治 20 年、ペーすばーに夢中の青年、正岡子規は、東大予備門で夏目漱石と運命的な出逢いを果たす。生命をかけた文学への挑戦、友への愛…。夢の中を走り続けた 2 人の姿を描いた青春小説。『小説現代』掲載を単行本化。

読売新聞 2014/02/02、毎日新聞 2014/02/09、毎日新聞 2014/02/23

2013.11. / 404p

978-4-06-218668-1

1,600 円〔本体〕+税



緑のエネルギー原論

植田 和弘 著

岩波書店

有限の地球において、原発やエネルギー問題はどう捉えられ、真に重視されるべきこととは何か。成長の果てには何があり、将来世代にわたる幸せはどうすれば実現できるのか。今こそ考えたい「そもそも論」を鋭く深く問い掛ける。

読売新聞 2014/02/09

2013.12. /

11p,173p,9p

978-4-00-024868-6

1,700 円〔本体〕+税



町村合併から生まれた日本近代～明治の経験～(講談社選書メチエ 563)

松沢 裕作 著

講談社

明治期の町村合併、それは新たな境界線を社会に引く試みだった。町一市一県一国という同心円状の世界観がつくられた近代を問い直す。

読売新聞 2014/02/09

2013.11. / 222p

978-4-06-258566-8

1,600 円〔本体〕+税



冬眠する熊に添い寝してごらん

古川 日出男 著

新潮社

熊猟師の末裔である射撃オリンピック選手とエリート商社マン兄弟の前に現れた謎めく美女。血の宿命は、土地の神話は、国家の欲望は百年を超えて彼らを撃ち抜く。蜷川幸雄へ書下ろした戯曲。

読売新聞 2014/02/09

2014.01. / 218p

978-4-10-306075-8

1,600 円〔本体〕+税



月日の残像

山田 太一 著

新潮社

疎開先で亡くなった母、早世した 4 人の兄、父の晩酌、松竹撮影所時代、木下恵介・寺山修司・向田邦子の思い出…。さまざまな記憶、去っていった人びとについて練達の文章で描く。『考える人』連載を単行本化。

読売新聞 2014/02/09

2013.12. / 261p

978-4-10-360608-6

1,600 円〔本体〕+税





プラネットフォール～惑星着陸～

マイケル・ベンソン/ 檜垣 嗣子 著

新潮社

太陽から噴出するプロミネンス、巨礫が転がる火星の砂漠、荒れ狂う木星の雲、土星の完璧なるリング…。21 世紀の宇宙探査で得られた貴重な太陽系惑星の画像を、パノラマサイズで収録した写真集。

読売新聞 2014/02/09

2013.12. / 208p

978-4-10-545103-5

7,000 円〔本体〕+税



戦争の世界史～技術と軍隊と社会～＜上＞(中公文庫 マ 10-5)

ウィリアム・H.マクニール 著

中央公論新社

人類はいかにして軍事力の強化を追求し、技術・軍事組織・人間社会の均衡はどのように変遷してきたか、巨大な全体像を描き出す。上は古代文明における軍事技術の発達から、仏革命と英産業革命が及ぼした影響までを考察する。

読売新聞 2014/02/09

2014.01. / 477p

978-4-12-205897-2

1,333 円〔本体〕+税



戦争の世界史～技術と軍隊と社会～＜下＞(中公文庫 マ 10-6)

ウィリアム・H.マクニール 著

中央公論新社

人類はいかにして軍事力の強化を追求し、技術・軍事組織・人間社会の均衡はどのように変遷してきたか、巨大な全体像を描き出す。下は戦争の産業化から 2 つの世界大戦と冷戦、現代の難局と未来の予測までを考察する。

読売新聞 2014/02/09

2014.01. / 379p

978-4-12-205898-9

1,238 円〔本体〕+税



世界はなぜ「ある」のか?～実存をめぐる科学・哲学的探索～

ジム・ホルト/ 寺町 朋子 著

早川書房

「まったくの無」というものはあるのか、あるいはありえないのか。アメリカの哲学者/作家の著者が、有望な答えを持っていそうな著名な哲学者・物理学者・神学者・文学者との対話を重ね、謎の核心に迫る。

読売新聞 2014/02/09

2013.10. / 445p

978-4-15-209414-8

2,500 円〔本体〕+税



オレがマリオ

俵 万智 著

文藝春秋

絶望かと思える風景と、新たな南の土地で芽生えた新たな光の兆しを見つめる。東日本大震災から現在に至るまでの作品と震災前の作品、341 首を収めた第 5 歌集。

読売新聞 2014/02/09

2013.12. / 158p

978-4-16-382810-7

1,250 円〔本体〕+税



その気持ちを伝えるために

八木 亜希子 著

文藝春秋

フジテレビ入社から今日までの 25 年間、手帳に書きとめた言葉の数々…。悩んでいた日々にも励まされた言葉、番組を創る中でハッとした言葉、夫婦という共同生活で助けられた言葉など、気づきを与えてくれた言葉を綴る。

読売新聞 2014/02/09

2013.12. / 251p

978-4-16-390004-9

1,300 円〔本体〕+税





結婚のアマチュア(文春文庫)

アン・タイラー/ 中野 恵津子 著

文芸春秋

読売新聞 2014/02/09

2005:05. / 481p

978-4-16-766198-4

857 円〔本体〕+税



大野晋の日本語相談(河出文庫 お31-2)

大野 晋 著

河出書房新社

1ヶ月の「ケ」はなぜ「か」と読む? 見レル、起キレルは正しい? 日本人は外国語学習が下手? 日本語の達人が、素朴な疑問に答えます。面白くて奥が深い、最高の日本語教室。巻末に井上ひさしとの座談会も収録。

読売新聞 2014/02/09

2014:01. / 341p

978-4-309-41271-9

740 円〔本体〕+税



輝く断片(河出文庫)

T. スタージョン/ 大森 望 著

河出書房新社

雨降る夜に瀕死の女をひろった男。友達もない孤独な男は決意する??切ない感動に満ちた名作8篇を収録した、異色ミステリ傑作選。

読売新聞 2014/02/09

2010:10. / 421p

978-4-309-46344-5

850 円〔本体〕+税



アツという間のタマゴ料理96(光文社女性ブックス)

光文社

読売新聞 2014/02/09

1995:03. / 159p

978-4-334-84100-3

583 円〔本体〕+税



歌の翼に(未来の文学)

トマス・M. ディッシュ/ 友枝 康子 著

国書刊行会

近未来アメリカ。少年は歌によって飛翔するために、あらゆる試練をのりこえて歌手を目指す…。支配する者とされる者の宿命、芸術の喜びと悲慘をエモーショナルに描く、奇才ディッシュの半自伝的長篇小説。

読売新聞 2014/02/09

2009:09. / 423p

978-4-336-05116-5

2,400 円〔本体〕+税



官能教育～私たちは愛とセックスをいかに教えられてきたか～(幻冬舎新書 う-4-1)

植島 啓司 著

幻冬舎

世界には一夫一妻制度におさまらない社会が広く存在する。時代によって愛の価値観はいかに変化してきたのか? 世界の結婚制度、不倫の歴史とは? 数々の民族調査、芸術作品を例に挙げながら、男女の豊かな関係を探る。

読売新聞 2014/02/09

2013:12. / 197p

978-4-344-98323-6

780 円〔本体〕+税





謎解き「南京事件」～東京裁判の証言を検証する～

阿羅 健一 著

PHP研究所

検察側の証言と証拠ばかりが認められ、弁護側の反論はいつさい認められなかった極東国際軍事裁判。真実は何か。「2 万人が強姦されたか」「20 万人以上が殺害されたか」など、争われた 10 の事実の真偽をあらためて問う。

読売新聞 2014/02/09

2014:01. / 233p

978-4-569-80854-3

1,500 円〔本体〕+税



母という病(ポプラ新書 017)

岡田 尊司 著

ポプラ社

母親との関係は、他のすべての対人関係や恋愛、子育て、うつ、依存症などの精神的な問題の要因ともなる。母という病に向き合い、不幸の根を断ち切り、そこから回復するための手がかりを提供する。

読売新聞 2014/02/09

2014:01. / 326p

978-4-591-13777-2

780 円〔本体〕+税



ポップ1280(扶桑社ミステリー)

ジム・トンプソン/ 三川 基好 著

扶桑社

読売新聞 2014/02/09

2006:05. / 363p

978-4-594-05168-6

800 円〔本体〕+税



民衆仏教思想史論

大桑 斉 著

ぺりかん社

近世前期において人間を束縛する権威を自己の心へ内在化し、主体性の獲得をめざした民衆の思惟を「自律」と捉え、仏教の唯心弥陀・煩惱即菩提説を軸に、教訓書や仮名草子を読み解き、近松の心中浄瑠璃に至る思想史を構築する。

読売新聞 2014/02/09

2013:12. / 417p

978-4-8315-1373-1

6,800 円〔本体〕+税



ぼばーぺぼびばっぶ

岡崎乾二郎/ 谷川俊太郎 著

クレヨンハウス

読売新聞 2014/02/09

2009:04. / 1冊(ペ

978-4-86101-138-2

1,200 円〔本体〕+税



不屈の春雷～十河信二とその時代～<上>

牧 久 著

ウェッジ

鉄道院初代総裁・後藤新平と出会い、関東大震災の復興に携わるなか、贈収賄の嫌疑をかけられる。無罪を勝ち取ったが鉄道省を去り、満鉄の理事となって動乱の中国へ。「新幹線の父」十河信二の生涯、青雲篇!

読売新聞 2014/02/09

2013:09. / 365p

978-4-86310-115-9

1,800 円〔本体〕+税





不屈の春雷～十河信二とその時代～<下>

牧 久 著

ウェッジ

関東軍参謀・石原莞爾と出会い、日中戦争の拡大を阻止せんと、東条内閣の打倒に奮迅する。戦後は 71 歳で国鉄総裁に就任し、広軌新幹線建設の夢に賭ける。「新幹線の父」十河信二の生涯、挑戦篇!

読売新聞 2014/02/09

2013:09. / 413p

978-4-86310-116-6

1,800 円〔本体〕+税



かないくん(ほぼにちの絵本)

谷川 俊太郎/ 松本 大洋 著

東京糸井重里事務所

小学生の時に同級生のかないくんが死んだ。ホスピスに入った絵本作家のおじいちゃんが、そのことを突然思い出し、絵本を描きはじめたが、どう終えればいいのか分からないと言い…。見返しに奥付、イラストあり。

読売新聞 2014/02/09

2014:01. / 1 冊(ペー
ジ付なし)

978-4-86501-107-4

1,600 円〔本体〕+税



「家族」難民～生涯未婚率 25%社会の衝撃～

山田 昌弘 著

朝日新聞出版

このままでは、年間 20 万人以上が孤立死する!? 「パラサイト・シングル」「婚活」などの言葉で社会動向を先取りしてきた社会学者が、未婚化・単身化が進む日本の未来に警鐘をならす。久保田裕之との対談も収録。

読売新聞 2014/02/16

2014:01. / 214p

978-4-02-331261-6

1,600 円〔本体〕+税



東海道新幹線運転席へようこそ(新潮文庫 に-28-1)

にわ あつし 著

新潮社

初代 0 系「ひかり」号から最新型 N700A「のぞみ」号まで、懐かしのエピソードやウラ話、日本が誇るハイテク装備やプロフェッショナルから見た車両発達史など、元東海道新幹線運転士が初公開の話題も満載に綴る。

読売新聞 2014/02/16

2014:01. / 217p

978-4-10-125471-5

520 円〔本体〕+税



黒富士

柄澤 齊 著

新潮社

ゴミ、群発地震、レクイエム。異変が起きている、山に導かれし者にも、また-。亡父の預かりものを背に富士山の北麓をめざす蒼太。届け先は霊園を営む書家の黒戸衍尊。その途上、妖しい者達に出遭い、宿縁の糸が解かれていく。

読売新聞 2014/02/16

2013:12. / 318p

978-4-10-334971-6

2,000 円〔本体〕+税



からだのこえをきく

小池 博史 著

新潮社

世界的に高い評価を受ける舞台芸術家・小池博史が、3.11 以降、日本に発して国外にまで蔓延し始めた末期的な諸情況に警鐘を鳴らし、諸問題の根源を、戦後の同時代史の病理の中に明かす。実体験に基づく端的な処方箋。

読売新聞 2014/02/16

2013:12. / 219p

978-4-10-335011-8

1,700 円〔本体〕+税





冬虫夏草

梨木 香歩 著

新潮社

自然には抗わぬが背筋を伸ばして生きる。ここは天に近い場所なのだ-。「家守綺譚」の綿貫征四郎が、愛犬を捜して分け入った鈴鹿山中で体験する心の冒険。『ヨムヨム』『波』連載を加筆し単行本化。

読売新聞 2014/02/16

2013.10. / 264p

978-4-10-429909-6

1,500 円〔本体〕+税



心を操る文章術(新潮新書 555)

清水 義範 著

新潮社

文体模倣の名手が、「笑わせる」「泣かせる」「怖がらせる」「和ませる」文章を書くために必要な発想とテクニックをつぶさに伝授。実例をもとに、読み手の感情を揺さぶることのできる文章とできない文章の違いを解き明かす。

読売新聞 2014/02/16

2014.01. / 191p

978-4-10-610555-5

680 円〔本体〕+税



流れる星は生きている 改版(中公文庫)

藤原 てい 著

中央公論新社

読売新聞 2014/02/16

2002.07. / 322p

978-4-12-204063-2

686 円〔本体〕+税



世界最悪の旅～スコット南極探検隊～(中公文庫)

チェリー・ガラード/ 加納 一郎 著

中央公論新社

読売新聞 2014/02/16

2002.12. / 312p

978-4-12-204143-1

838 円〔本体〕+税



大江戸商売ばなし(中公文庫 お80-3)

興津 要 著

中央公論新社

棒振り商いから大店、大道芸に至るまで、あらゆる商売で賑わう江戸の町。江戸っ子たちの売買は軽快な掛け合いで、時に人情が溢れでる。当時の活気を今に伝える川柳や流行の小咄とともに、江戸の商いや日常を紹介する。

読売新聞 2014/02/16

2013.12. / 218p

978-4-12-205879-8

705 円〔本体〕+税



「沖縄シマ豆腐」物語

林 真司 著

潮出版社

沖縄の伝統食材が語りかける、日本からアジアへ「人と食」をつなぐ旅-。「沖縄シマ豆腐」が秘める奥深く豊かな歴史と、人と人との出会いが食文化を伝播させてきた事実を伝えるノンフィクション。

読売新聞 2014/02/16

2014.01. / 222p

978-4-267-01968-5

1,400 円〔本体〕+税





禅的生活(ちくま新書)

玄侑 宗久 著

筑摩書房

読売新聞 2014/02/16

2003.12. / 237p

978-4-480-06145-4

780 円〔本体〕+税



リテラリーゴシック・イン・ジャパン～文学的ゴシック作品選～(ちくま文庫 た 72-1)

高原 英理 編

筑摩書房

鮮烈なレトリックによって描かれる不穏な名作の数々を「文学的ゴシック」の名のもとに集成。白秋、鏡花から、乱歩、三島、澁澤を経て、現在第一線で活躍する作家までを招き、新たなジャンルの創成を宣言する書。

読売新聞 2014/02/16

2014.01. / 681p

978-4-480-43120-2

1,600 円〔本体〕+税



星を賣る店～クラフト・エヴィング商會のおかしな展覧会～

クラフト・エヴィング商會 著

平凡社

クラフト・エヴィング商會の展覧会(世田谷文学館)公式図録。文学、デザイン、アートが融合する魅力を満喫できる約3年ぶりの新刊。

読売新聞 2014/02/16

2014.01. / 269p

978-4-582-83641-7

2,200 円〔本体〕+税



驚きのアマゾン～連鎖する生命の神秘～(平凡社新書 712)

高野 潤 著

平凡社

森に魅せられた写真家がアマゾンを紹介

読売新聞 2014/02/16

2013.12. / 231p

978-4-582-85712-2

800 円〔本体〕+税



船に乗れ!<1> 合奏と協奏(ポプラ文庫ピュアフル P ふ-2-2) 306p '11

藤谷 治 著

ポプラ社

読売新聞 2014/02/16

2011.03. / 306p

978-4-591-12399-7

620 円〔本体〕+税



船に乗れ!<2> 独奏(ポプラ文庫ピュアフル P ふ-2-3)

藤谷 治 著

ポプラ社

読売新聞 2014/02/16

2011.03. / 320p

978-4-591-12400-0

650 円〔本体〕+税



船に乗れ!<3> 合奏協奏曲(ポプラ文庫ピュアフル P ふ-2-4) 296p '11

藤谷 治 著

ポプラ社

読売新聞 2014/02/16

2011.03. / 296p

978-4-591-12401-7

620 円〔本体〕+税





デモクラシーの生と死<上>

ジョン・キーン/ 森本 醇 著

みすず書房

古代ギリシアに先立って「集会デモクラシー」を生み出していた東方の起源に始まり、ヨーロッパやアメリカ合衆国、ラテンアメリカを舞台に「代表デモクラシー」の来し方を物語る。デモクラシーの世界史。

読売新聞 2014/02/16

2013.11. /
20p,453p,28p
978-4-622-07743-5
6,500 円〔本体〕+税



デモクラシーの生と死<下>

ジョン・キーン/ 森本 醇 著

みすず書房

1945 年以降あらゆる大陸で起こったデモクラシーの数々など、「モニタリング・デモクラシー」という領域に足を踏み入れ、デモクラシーの過去と現在のみならず、未来に導こうと試みる。デモクラシーの世界史。

読売新聞 2014/02/16

2013.11. /
4p,426p,33,25p
978-4-622-07744-2
6,500 円〔本体〕+税



盛り場はヤミ市から生まれた

橋本 健二/ 初田 香成 著

青弓社

敗戦直後、非公式に流通する食料や雑貨などが集積し、人や金が行き来する空間として形成されたヤミ市は、戦後の都市商業を担う人々を育て、新たな商業地や盛り場を形成した。ヤミ市が戦後日本に与えたインパクトを描く。

読売新聞 2014/02/16

2013.12. / 253p
978-4-7872-3364-6
2,800 円〔本体〕+税



オオカミ少女はいなかった～心理学の神話をめぐる冒険～

鈴木 光太郎 著

新曜社

否定されているのに事実として何度もよみがえり、テキストにさえ載る心理学の数々の迷信や誤信。それらがいかに生み出され、流布されていくのか。「人間の営み」としての心理学のドラマを読み解く。

読売新聞 2014/02/16

2008.09. / 255, 5p
978-4-7885-1124-8
2,600 円〔本体〕+税



鮭 鱈 鰯 食べる魚の未来～最後に残った天然食料資源と養殖漁業への提言～

ポール・グリーンバーグ/ 夏野 徹也 著

地人書館

世界の漁業資源保護と養殖漁業の現状を描く

読売新聞 2014/02/16

2013.11. / 347p
978-4-8052-0867-0
2,400 円〔本体〕+税



自分をつくるテツガク

八塚 憲郎/ 萩倉 良 著

旬報社

現役の中学・高校の先生たちが、トコトンわかりやすく代表的なテツガクシャたちの考え方を紹介。自分ってなに?アタマがいいってどういうこと?など若い世代の関心によりそったかたちでテツガクがわかる。授業から生まれた入門書。

読売新聞 2014/02/16

2014.01. / 193p
978-4-8451-1344-6
1,500 円〔本体〕+税





IMF～世界経済最高司令部 20 カ月の苦闘～<上>

ポール・ブルースタイン/ 東方 雅美 著

楽工社

中国台頭を加速させ、その後の世界に大きな影響を与えた“アジア通貨危機”を舞台に、世界経済最高司令部「IMF」の内幕をドラマチックに描く。上は、1997 年のタイ、インドネシア、韓国への対処を取り上げる。

読売新聞 2014/02/16

2013.12. / 315p

978-4-903063-62-1

1,900 円〔本体〕+税



IMF～世界経済最高司令部 20 カ月の苦闘～<下>

ポール・ブルースタイン/ 東方 雅美 著

楽工社

中国台頭を加速させ、その後の世界に大きな影響を与えた“アジア通貨危機”を舞台に、世界経済最高司令部「IMF」の内幕をドラマチックに描く。下は、1998 年のロシア、米国、ブラジルなどへの対処を取り上げる。

読売新聞 2014/02/16

2013.12. / 291p

978-4-903063-63-8

1,900 円〔本体〕+税



小林信彦萩本欽一ふたりの笑タイム～名喜劇人たちの横顔・素顔・舞台裏～

小林 信彦/ 萩本 欽一 著

集英社

クレイジー・キャッツ、ドリフ、タモリ…。エンターテインメントの世界を熟知した作家・小林信彦と天才コメディアン・萩本欽一が、半世紀にわたって見続けてきた喜劇人達の魅力的な素顔を語り合う。コント 55 号の秘話も収録。

読売新聞 2014/02/16、日本経済新聞 2014/02/23

2014.01. / 254p

978-4-08-781544-3

1,500 円〔本体〕+税



おやすみの前の、詩篇

手塚 敦史 著

ふらんす堂

どこから来たのか分からない一まい一まいの葉は、マス目におさまりきらないメモの文字そのちらかるありさまのよう 足にはつねに高さがあり、枝は揺れ ゆびは宙に浮く 詩集。

読売新聞 2014/02/18

2014.02. / 171p

978-4-7814-0620-6

2,800 円〔本体〕+税



天気予報

中村 和恵 著

紫陽社

天気は、どうだろう。そんなことばから一日はしずかに始まる。気象と人影。知覚と追想。広場と部屋。物語と躍動。異国、母国の行き交いから生まれた多彩な詩情が、一冊の大地にきらめく…。全 24 編を収録した詩集。

読売新聞 2014/02/18

2014.02. / 103p

商品コード:

1015113307

1,800 円〔本体〕+税



アカシヤの大連(講談社文芸文庫)

清岡卓行 著

講談社

読売新聞 2014/02/23

1988.02. / 388p

978-4-06-196004-6

1,200 円〔本体〕+税





古代世界の超技術～あっと驚く「巨石文明」の智慧～(ブルーバックス B-1845)

志村 史夫 著

講談社

古代世界のご先祖様もすごかった！最先端の材料工学の視点から「古代史の技術ミステリー」を読み解くベストセラーに待望の姉妹編登場

読売新聞 2014/02/23

2013.12. / 254p

978-4-06-257845-5

880 円〔本体〕+税



限りなく透明に近いブルー(講談社文庫)

村上 龍 著

講談社

デビュー作が待望の新装版として登場！米軍基地近くのハウスを舞台に、麻薬とセックスに明け暮れる若者を描いて話題をさらった著者のデビュー作。群像新人賞、芥川賞を受賞した鮮烈な文学が再び蘇る！

読売新聞 2014/02/23

2009.04. / 164p

978-4-06-276347-9

400 円〔本体〕+税



ボトスライムの舟(講談社文庫 つ31-1)

津村 記久子 著

講談社

読売新聞 2014/02/23

2011.04. / 198p

978-4-06-276929-7

400 円〔本体〕+税



またね、富士丸。(集英社文庫 あ 72-1)

穴澤 賢 著

集英社

ブログで有名になった、シベリアンハスキーとコリーのミックス犬・富士丸。やさしい顔と心の持ち主だった「お前」の急死を、「父ちゃん」はどう受け止めようとしたか。誰にでも必ず訪れる、愛する者への「サヨナラ」の物語。

読売新聞 2014/02/23

2013.12. / 214p

978-4-08-745145-0

600 円〔本体〕+税



蜩川・泥の河 改版(新潮文庫)

宮本 輝 著

新潮社

読売新聞 2014/02/23

2005.11. / 199p

978-4-10-130709-1

400 円〔本体〕+税



ゆうじょう

村田 喜代子 著

新潮社

幼くして熊本の廓に売られてきたイチ。廓の学校に通いながら、一人前の娼妓となっていくイチが眼の当たりにする女たちの悲哀。しかし明治の改革は廓にも及び、ついに娼妓たちがストライキを起こす。『新潮』掲載を単行本化。

読売新聞 2014/02/23

2013.04. / 317p

978-4-10-404104-6

1,800 円〔本体〕+税





オリンピックの光と影～東京招致の勝利とスポーツの力～

結城 和香子 著

中央公論新社

五輪運動の価値観とスポーツ政治の思惑のはざまで、何が東京に勝利をもたらしたのか? IOC 取材 20 年のベテラン記者が招致の舞台裏を克明に描き、オリンピックの魔法と深淵を読み解く。

読売新聞 2014/02/23

2014:01. / 235p

978-4-12-004588-2

1,400 円〔本体〕+税



芸術を創る脳～美・言語・人間性をめぐる対話～

曾我 大介/ 羽生 善治/ 前田 知洋/ 千住 博 著, 酒井 邦嘉 編

東京大学出版会

創作の源泉となる脳の秘密とは。作品や技法を生み出す能力とは。言語脳科学者が、音楽、将棋、マジック、絵画の分野で活躍中の第一人者と対談を行い、実際に芸術を創っていく過程や創造的能力の秘密を探る。

読売新聞 2014/02/23

2013:12. / 7p,258p

978-4-13-003371-8

2,500 円〔本体〕+税



ab さんご

黒田 夏子 著

文藝春秋

2 つの書庫と巻き貝状の小べやのある「昭和」の家庭で育ったひとり児の運命…。全文横書き、かつ「固有名詞」を一切使わないという日本語の限界に挑んだ超実験小説。「毬」ほか 2 篇は裏表紙側から縦書きで収録。

読売新聞 2014/02/23

2013:01. / 81p,47p

978-4-16-382000-2

1,200 円〔本体〕+税



漁師の愛人

森 絵都 著

文藝春秋

妻子持ちとの恋愛の末、漁師町へ移住した紗枝。事実婚など理解されぬ古い町で「二号丸」が居場所を見つけるまでを描く表題作他四編。

読売新聞 2014/02/23

2013:12. / 180p

978-4-16-382600-4

1,300 円〔本体〕+税



されどわれらが日々(文春文庫)

柴田 翔 著

文芸春秋

読売新聞 2014/02/23

2007:11. / 269p

978-4-16-710205-0

533 円〔本体〕+税



八つの小鍋～村田喜代子傑作短篇集～(文春文庫)

村田 喜代子 著

文芸春秋

読売新聞 2014/02/23

2007:12. / 397p

978-4-16-731854-3

686 円〔本体〕+税



ひとり日和(河出文庫)

青山 七恵 著

河出書房新社

20歳の知寿の居候先は71歳の吟子さんの家。奇妙な同居生活の中、キオスクで働き、恋をし、成長する知寿。第136回芥川賞受賞作

読売新聞 2014/02/23

2010:03. / 205p

978-4-309-41006-7

520 円〔本体〕+税





まほろばの心

安田 暎胤 著

春秋社

理想の国土「まほろば」を創る心について「感謝」「空」など 16 項目に分けて具体的な例をあげて分かりやすく解説する啓蒙の書です。

読売新聞 2014/02/23

2013.11. / 6p,218p

978-4-393-13368-2

1,800 円〔本体〕+税



御装束神宝〜伊勢の神宮〜

南里 空海 著

世界文化社

20 年に一度、すべてを一新する式年遷宮では、1576 点もの御装束神宝が調製される。深い祈りと最高の技で神宝調製に携わる名匠たちと、その手から生み出された貴重な御装束神宝を、豊富なカラー写真を交えて紹介する。

読売新聞 2014/02/23

2013.09. / 208p

978-4-418-13231-7

2,400 円〔本体〕+税



たのしい写真<3> ワークショップ篇

ホンマ タカシ 著

平凡社

「いい写真」と「わるい写真」の違いって、どこにあるんだろう? 「撮る」だけでなく、「見る」「読む」など、さまざまな視点から写真の本質を考えて体験する、ホンマ式ワークショップを収録。

読売新聞 2014/02/23

2013.12. / 237p

978-4-582-23120-5

1,600 円〔本体〕+税



理科年表<第 87 冊(平成 26 年)> ポケット版

国立天文台 編

丸善出版

世界地震分布図を最近 20 年間のデータに更新

読売新聞 2014/02/23

2013.12. / 23p,1081p

978-4-621-08738-1

1,400 円〔本体〕+税



映画音響論〜溝口健二映画を聴く〜

長門 洋平 著

みすず書房

映画にはなぜ音楽が存在しているのか? 「東京行進曲」「ふるさと」「残菊物語」といった作品を緻密に分析し、溝口健二映画における音響の効用を映像および物語との関連から考察する。

読売新聞 2014/02/23

2014.01. /

6p,391p,19p

978-4-622-07809-8

6,800 円〔本体〕+税



歴史的仮名遣い〜その成立と特徴〜(読みなおす日本史)

築島 裕 著

吉川弘文館

旧かなづかいを理解するための格好の手引き

読売新聞 2014/02/23

2014.02. / 209p,5p

978-4-642-06573-3

2,200 円〔本体〕+税



世界の美しい飛んでいる鳥

エクスナレッジ

色鮮やかな愛らしい小鳥、絢爛豪華な熱帯の鳥、あるがままに美しいハクチョウやツル、超高速飛行するツバメ、長い滑翔が静寂をもたらす水鳥…。翼や羽を広げ、空を飛んでいる生態写真だけを集めた鳥類図鑑。

読売新聞 2014/02/23

2013.12. / 218p

978-4-7678-1702-6

3,200 円〔本体〕+税





「心の闇」と動機の語彙～犯罪報道の一九九〇年代～(青弓社ライブラリー 78)

鈴木 智之 著

青弓社

1990 年代の犯罪をめぐる新聞報道を丹念に追い、その語りを「動機の語彙」という視点で読み解く。そして、「心の闇」という言葉が犯罪とどう結び付き、犯人のイメージを作り上げたのかを、行為と動機の関係性から分析する。

読売新聞 2014/02/23

2013.12. / 171p
978-4-7872-3366-0
1,600 円〔本体〕+税



BEATLES 太陽を追いかけて～ザ・ビートルズフォーエバー～(竹書房文庫 ほ 2-1)

星加 ルミ子 著

竹書房

ビートルズに最も近かった日本人ジャーナリスト・星加ルミ子の手記。1966 年の来日時、同年 8 月のアメリカ全土コンサート、翌年のレコーディング・スタジオの会見取材など、4 人の素顔と知られざるエピソードを公開。

読売新聞 2014/02/23

2013.11. / 222p
978-4-8124-9733-3
667 円〔本体〕+税



じゃって方言なおもしろか(そうだったんだ!日本語)

木部 暢子 著

岩波書店

質問するときは尻下がりが、すぐ上の兄と姉だけ特別な呼び方…。方言に見つかる多様な論理の表現は、標準語の言い方が自然という思い込みから解き放ってくれる! フィールド調査をもとに、方言のおもしろさを伝える。

日本経済新聞 2014/02/02

2013.12. / 14p,199p
978-4-00-028629-9
1,700 円〔本体〕+税



現代語訳学問のすすめ(岩波現代文庫)

福沢 諭吉/ 伊藤 正雄 著

岩波書店

戦後から現代まで、近代的・合理主義的な人間観、学問観の出発を示す書として読み継がれてきた国民的古典「学問のすすめ」。その原文の意味を尊重したわかりやすい文体の現代語訳を、必要最低限の解説ともに収録。

日本経済新聞 2014/02/02

2013.10. / 14p,260p
978-4-00-600300-5
1,080 円〔本体〕+税



白洲次郎占領を背負った男

北 康利 著

講談社

不思議な存在感の持ち主?。それが、白洲次郎であった。出自も結婚も、華やかそのもの。平然と官界、政界、財界、それに軍とも闘う。よく見て、監督し続ける。彼がどんな風に育ち、人格を形成していったかを話題豊かに展開。

日本経済新聞 2014/02/02

2005.07. / 405p
978-4-06-212967-1
1,800 円〔本体〕+税



皇帝フリードリッヒ二世の生涯<上>

塩野 七生 著

新潮社

シチリア王にして神聖ローマ帝国皇帝であり、後世に「世界の驚異」と呼ばれた男、フリードリッヒ二世の生涯を描く。上は、幼少時代からロンバルディア同盟解体までを収録。

日本経済新聞 2014/02/02

2013.12. / 301p
978-4-10-309637-5
2,400 円〔本体〕+税





皇帝フリードリッヒ二世の生涯<下>

塩野 七生 著

新潮社

シチリア王にして神聖ローマ帝国皇帝であり、後世に「世界の驚異」と呼ばれた男、フリードリッヒ二世の生涯を描く。下は、ブレスシア攻防戦からフリードリッヒ二世の死後までを収録。

日本経済新聞 2014/02/02

2013.12. / 258p,20p

978-4-10-309638-2

2,400 円〔本体〕+税



風の男白洲次郎

青柳 恵介 著

新潮社

吉田茂の懐刀として、戦後史の数々の重大な局面に立ち会いながら、自らは黙して語らずに逝った風雲児・白洲次郎。「昭和史の隠された巨人」の姿を、夫人・正子ら多数の知人の証言でたどる。1990年刊私家版の再刊。

日本経済新聞 2014/02/02

1997.11. / 235p

978-4-10-419601-2

1,700 円〔本体〕+税



ペンギンが空を飛んだ日～IC 乗車券・Suica が変えたライフスタイル～(交通新聞社新書 058)

椎橋 章夫 著

交通新聞社

鉄道の長い歴史に大いなる変革をもたらした IC 乗車券、Suica。誰からも期待されていなかったこのプロジェクトは、いかにして成功していったのか。進化する Suica を創成期から支えてきた著者が明かす、激闘の記録。

日本経済新聞 2014/02/02

2013.08. / 230p

978-4-330-39513-5

800 円〔本体〕+税



チャレンジする地方鉄道～乗って見て聞いた「地域の足」はこう守る～(交通新聞社新書 059)

堀内 重人 著

交通新聞社

厳しい状況のなか、地方鉄道は涙ぐましい努力を重ねながら活路を見出そうとしている。奮闘している全国の地方鉄道をつぶさに取材、これまでの過程と現況、展望や打開策も取り上げ、地方鉄道と地域経済の活性化に一石を投じる。

日本経済新聞 2014/02/02

2013.10. / 221p

978-4-330-41813-1

800 円〔本体〕+税



論語と算盤

洪沢 栄一/ 梶山 彬 著

国書刊行会

日本経済新聞 2014/02/02

1985.10. / 253p

978-4-336-01455-9

1,200 円〔本体〕+税



シェール革命 繁栄する企業、消える産業～想像を越えたエネルギーコストの低下が直撃～

財部 誠一 著

実業之日本社

米国がシェール革命で世界を圧倒した理由、シェール革命が求める日本の技術、頭をもたげる環境問題と対策…。経済ジャーナリストがシェール革命の現場を伝える。

日本経済新聞 2014/02/02

2014.01. / 223p

978-4-408-11025-7

1,500 円〔本体〕+税





秘密<上>

ケイト・モートン/ 青木 純子 著

東京創元社

国民的女優ローレルは、死期の近づいた母の秘密をさぐりはじめる。50 年前、母はなぜあの男を殺してしまったのだろうか? 彼と母のあいだに何があったのか? 母の本に残された署名・ヴィヴィアンとは誰の名なのか?

日本経済新聞 2014/02/02

2013.12. / 330p

978-4-488-01008-9

1,800 円〔本体〕+税



秘密<下>

ケイト・モートン/ 青木 純子 著

東京創元社

裕福な老婦人の屋敷でメイドをしていた母は、向かいの屋敷に住む作家の妻に憧れていた。母には結婚を約束した男がいたが、運命は急転回し…。母の過去にはいったい何が隠されているのか。

日本経済新聞 2014/02/02

2013.12. / 332p

978-4-488-01009-6

1,800 円〔本体〕+税



それでも金融は素晴らしい～人類最強の発明で世界の難問を解く。～

ロバート・J.シラー/ 山形 浩生/ 守岡 桜 著

東洋経済新報社

2013年にノーベル賞を受賞した著者の最新刊。金融資本主義に関わる全ての人に金融を通じてよい社会を作ることの大切さを示す。

日本経済新聞 2014/02/02

2013.12. / 473p,50p

978-4-492-65458-3

2,800 円〔本体〕+税



トヨタ対 VW～2020 年の覇者をめざす最強企業～

中西 孝樹 著

日本経済新聞出版社

果敢な買収、圧倒的な投資でトップを目指すフォルクスワーゲン。ものづくりと人づくりで世界を攻めるトヨタ。2020 年の目線で見た両社の戦略と成長シナリオを分析し、予想される戦いを展望する。

日本経済新聞 2014/02/02

2013.11. / 10p,281p

978-4-532-31919-9

1,500 円〔本体〕+税



コーポレートベンチャリング新時代～本格化するベンチャーの時代と大手 ICT 企業の成長戦略～

湯川 抗 著

白桃書房

大企業がベンチャーに対して投資を行う、または戦略的アライアンスを行う、「コーポレートベンチャリング」。大手 ICT 企業が、それを活用して、ICT 産業の構造的変化に対応し、成長するための方法を提案する。

日本経済新聞 2014/02/02

2013.11. / 7p,212p

978-4-561-23618-4

2,800 円〔本体〕+税



産業政策の作り方～アジアのベストプラクティスに学ぶ～

大野 健一 著

有斐閣

政策の成否は何によって決まるのか?

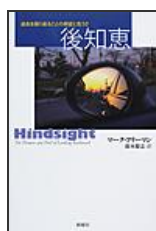
日本経済新聞 2014/02/02

2013.12. / 14p,359p

978-4-641-16418-5

2,900 円〔本体〕+税





後知恵～過去を振り返ることの希望と危うさ～

マーク・フリーマン/ 鈴木 聡志 著

新曜社

時間の中に生きる人間にとって、今の瞬間の意味は後知恵により過去の経験を物語ることでしか見えてこない。そこには、歪曲や誤りが忍び込む。偽りのない自伝は可能か。経験理解の遅延の視点から、自己と人生について振り返る。

日本経済新聞 2014/02/02

2014:01. /
13p,252p,22p
978-4-7885-1368-6
3,200 円〔本体〕+税



異形の維新史

野口 武彦 著

草思社

痴情事件、色恋沙汰など正史には取り上げられない「異形の事件」にスポットを当てる。歴史好きにお勧めしたい、面白幕末維新小説。

日本経済新聞 2014/02/02

2013:12. / 302p
978-4-7942-2017-2
1,800 円〔本体〕+税



クリーミーマミはなぜステッキで変身するのか?～愛されるコンテンツを生むスタジオの秘密～

布川 郁司 著

日経BP社

30 年経っても愛される「クリーミーマミ」はいかにして誕生したか? 「うる星やつら」「平成天才バカボン」など数々の作品を制作した老舗アニメ会社の創業者が、制作のひみつからアニメビジネスの舞台裏までを語り尽くす。

日本経済新聞 2014/02/02

2013:12. / 287p
978-4-8222-4992-2
1,600 円〔本体〕+税



山手線に新駅ができる本当の理由(メディアファクトリー新書 055)

市川 宏雄 著

メディアファクトリー

日本の国際競争力を再浮上させ停滞を打ち破る鍵は、2020 年に開業するといわれる山手線の新駅にあった。日本再生の起死回生策「アジアヘッドクォーター特区」構想をシミュレーションする。

日本経済新聞 2014/02/02

2012:08. / 197p
978-4-8401-4696-8
740 円〔本体〕+税



忘れえぬ声を聴く

黒岩 比佐子 著

幻戯書房

日露戦争、大逆事件、二つの世界大戦…。時代のなかで忘れられた人々の姿を生々しく描き出す“小さなエピソード”の数々。急逝した評伝作家が、歴史を読み、書くことの魅力をつづる単行本未収録エッセイ集。

日本経済新聞 2014/02/02

2014:02. / 252p
978-4-86488-042-8
2,400 円〔本体〕+税



人民元～国際化への挑戦～

中国人民大学国際通貨研究所 著

科学出版社

アジア発の世界通貨誕生か? 人民元の国際化の現状、人民元建て貿易決済の導入といった重大な出来事とその影響など、人民元台頭の全てを明らかにし、中国経済を人民元の国際化の観点から考察する。

日本経済新聞 2014/02/02

2013:12. / 301p
978-4-907051-06-8
3,800 円〔本体〕+税





美〜「見えないものをみる」ということ〜(PHP新書 905)

福原 義春 著

PHP研究所

リッチとは心の豊かさである。文化や歴史に学びながら、音楽、美術、自然などのなかに潜むリッチなものを取り上げて紹介。本来日本人が持っていた、見えないものをみる感性を取り戻すにはどうしたらいいかを読み解く。

日本経済新聞 2014/02/02、産経新聞 2014/02/16

2014:01. / 214p
978-4-569-81670-8
760 円〔本体〕+税



鉄道会社の経営〜ローカル線からエキナカまで〜(中公新書 2245)

佐藤 信之 著

中央公論新社

日本の鉄道はバラエティに富んでいるが、それらの経営はいったいどのようにして成り立っているのだろうか。鉄道会社の経営について、歴史と現状を解説。さらに今後の鉄道を、誰が、どうやって維持していくかを提言する。

日本経済新聞 2014/02/02、朝日新聞 2014/02/23

2013:12. / 2p,310p
978-4-12-102245-5
940 円〔本体〕+税



シベリア抑留者たちの戦後〜冷戦下の世論と運動 1945-56 年〜

富田 武 著

人文書院

戦後の冷戦下、抑留問題はどうか論じられたか

日本経済新聞 2014/02/02、毎日新聞 2014/02/16

2013:12. / 272p
978-4-409-52059-8
3,000 円〔本体〕+税



ルポ MOOC 革命〜無料オンライン授業の衝撃〜

金成 隆一 著

岩波書店

名門大学がインターネットを使って次々と講義の無料配信を始めた。日本の大学や高校はどうするのか。無料オンライン授業の創設者から各地の利用者まで、徹底した現場取材を敢行した瞠目のルポ。

日本経済新聞 2014/02/09

2013:12. /
14p,267p,9p
978-4-00-002230-9
1,800 円〔本体〕+税



私は写真機

片岡 義男 著

岩波書店

作家が写真機になるとはどういうことか。小説、評論、エッセイ、翻訳など多彩な分野で活躍する作家・写真家の片岡義男による写真集。レンズを通して自然光の中に浮かび上がる、日常のリアリティを収めた作品を収録。

日本経済新聞 2014/02/09

2014:01. / 1 冊(ペー
ジ付なし)
978-4-00-025933-0
2,000 円〔本体〕+税



下町ボブスレー〜東京・大田区、町工場の挑戦〜

細貝 淳一 著

朝日新聞出版

初の国産ボブスレーでソチ五輪出場を目指す! ボブスレー製作で、世界最高峰の「BMW」「フェラーリ」に挑んでいる大田区の小さな町工場。国産初ボブスレー製作プロジェクトの委員長が、その舞台裏を明かす。

日本経済新聞 2014/02/09

2013:12. / 268p
978-4-02-331253-1
1,500 円〔本体〕+税





闘争領域の拡大

ミシェル・ウエルベック/ 中村 佳子 著

角川書店

人生は長い苦しみだ…。現代フランス文壇の寵児ウエルベック誕生のきっかけとなった、伝説的な処女小説。シビヤな資本主義の日常で繰り広げられる、三十男ふたりの哀しくも残酷な愛の闘争に、エロスと哲学がはじけ飛ぶ。

日本経済新聞 2014/02/09

2004.10. / 182p

978-4-04-791487-2

1,800 円〔本体〕+税



とぶ!夢に向かって〜ロンドンパラリンピック陸上日本代表・佐藤真海物語〜(スポーツノンフィクション)

佐藤 真海 著

学研教育出版

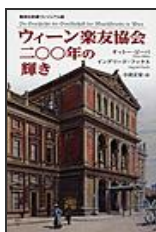
骨肉腫のために右足下を切断し義足生活となった佐藤真海選手は、大好きなスポーツを通して再び自分らしさを取り戻し、パラリンピックに出場した。どこまでも挑戦し続ける彼女の命のかげやきがほとばしる物語。

日本経済新聞 2014/02/09

2012.12. / 137p

978-4-05-203555-5

1,300 円〔本体〕+税



ウィーン楽友協会二〇〇年の輝き(集英社新書)

オットー・ビーバ/ イングリッド・フックス/ 小宮 正安 著

集英社

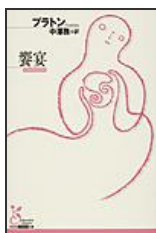
「音楽の都」ウィーンを作り上げてきた、市民社会のなかから誕生したウィーン楽友協会。その輝かしい 200 年の歩みを、有名音楽家の直筆楽譜、手紙、日用品、楽器など、楽友協会資料館所蔵の貴重な資料図版とともに紹介する。

日本経済新聞 2014/02/09

2013.12. / 197p

978-4-08-720718-7

1,200 円〔本体〕+税



饗宴(光文社古典新訳文庫 KB フ 2-4)

プラトン 著

光文社

なぜ男は女を求め、女は男を求めるのか。飲み会に集まったソクラテスほか 6 人の才人たちが、即席で愛の神エロスを賛美する演説を披露しあう。プラトン哲学の神髄ともいえるアイデア論の思想が論じられる対話篇。

日本経済新聞 2014/02/09

2013.09. / 295p

978-4-334-75276-7

933 円〔本体〕+税



選ばれた女<1>(文学の冒険シリーズ)

アルベール・コーエン/ 紋田 広子 著

国書刊行会

1930年代半ばのスイス。国際連盟事務次長のユダヤ人ソラルは、レセプションで見初めた完璧な美女アリアヌに危険な恋を仕掛ける。ホロコーストの暗雲忍び寄るヨーロッパで、2人の恋は運命の深みにはまっていく…。

日本経済新聞 2014/02/09

2006.09. / 443p

978-4-336-04755-7

3,000 円〔本体〕+税



選ばれた女<2>(文学の冒険シリーズ)

アルベール・コーエン/ 紋田 広子 著

国書刊行会

ヨーロッパのユダヤ人救済に向けて活動をするソラルだが、計画は失敗に終わり、国際連盟からも追放の憂き目にあう。その事実を隠したまま彼はアリアヌの元に帰り着き、やがて2人は愛の逃避行へと旅立つ…。

日本経済新聞 2014/02/09

2006.09. / 493p

978-4-336-04769-4

3,000 円〔本体〕+税





鉄道の誕生〜イギリスから世界へ〜(創元世界史ライブラリー)

湯沢 威 著

創元社

比較経営史の第一人者による待望の通史

日本経済新聞 2014/02/09

2014:01. / 298p

978-4-422-20338-6

2,200 円〔本体〕+税



義足ランナー〜義肢装具士の奇跡の挑戦〜

佐藤 次郎 著

東京書籍

義足だって走れるんじゃないか。走れば世界が広がるんじゃないか。誰もが不可能だと思った「義足で走る」練習を支え、後押しをする活動をおこなう義肢装具士の白井二美男と、義足使用者たちの感動の人間ドラマ。

日本経済新聞 2014/02/09

2013:02. / 274p

978-4-487-80764-2

1,600 円〔本体〕+税



企業内職人図鑑〜私たちがつくっています。〜<1> スポーツ用品

こどもくらぶ 編

同友館

身近なものや知られざる名品などを取り上げ、その製品がつくられる過程や、製品をつくる人たちとその会社を写真とともに紹介。1 は、競技用車いす、競泳用ゴーグル、特注グラブなどスポーツ用品を収録する。

日本経済新聞 2014/02/09

2013:10. / 39p

978-4-496-05000-8

2,800 円〔本体〕+税



氷上の闘う女神たち〜アイスホッケー女子日本代表の軌跡〜

神津 伸子 著

双葉社

2013 年にソチ五輪への出場権を獲得した、アイスホッケー女子日本代表「スマイルジャパン」。様々な試行錯誤を繰り返してきたメンバーたちのこれまでの道のりを追った、感動のスポーツノンフィクション。

日本経済新聞 2014/02/09

2014:01. / 255p

978-4-575-30616-3

1,400 円〔本体〕+税



定本日本の秘境(ヤマケイ文庫)

岡田 喜秋 著

山と溪谷社

往時「秘境ブーム」を巻き起こした、紀行文集の傑作。雑誌『旅』の編集者として、日本各地の山・谷・湯・岬・海・湖などを丹念に歩いた著者が、高度経済成長の陰で失われていった昭和 30 年代の日本の風景を描写する。

日本経済新聞 2014/02/09

2014:02. / 380p

978-4-635-04766-1

950 円〔本体〕+税



日中関係史(有斐閣アルマ Specialized)

国分 良成/ 添谷 芳秀/ 高原 明生/ 川島 真 著

有斐閣

確固たる視座を得るために

日本経済新聞 2014/02/09

2013:12. / 12p,286p

978-4-641-22006-5

1,900 円〔本体〕+税





現代日本の民俗学～ポスト柳田の五〇年～

福田 アジオ 著

吉川弘文館

新しい研究体制のもと民俗学はどのように変貌し、いまに至るのか。都市・観光・環境などより身近な課題と切り結ぶ学問状況を検証。

日本経済新聞 2014/02/09

2013:12. /
15p,295p,49p
978-4-642-08098-9
3,500 円〔本体〕+税



ゲノムに書いてないこと

中村 桂子 著

青土社

身辺雑記から文明論まで、これからの生き方への大いなるヒントに与えてくれる稀代の生命誌研究者の最新エッセイ集。

日本経済新聞 2014/02/09

2014:02. / 308p
978-4-7917-6763-2
2,200 円〔本体〕+税



辞書に載る言葉はどこから探してくるのか?～ワードハンティングの現場から～(ディスカヴァー携書 115)

飯間 浩明 著

ディスカヴァー・トゥエンティワン

「三省堂国語辞典」編集委員が、デジタルカメラを持って、特徴ある 24 の街でワードハンティング。看板やポスター、値札などから選りすぐりのことばを紹介し、常に変化していく日本語の最先端の様子を生き生きと伝える。

日本経済新聞 2014/02/09

2013:12. / 287p
978-4-7993-1433-3
1,000 円〔本体〕+税



斧・熊・ロッキー山脈～森で働き、森に暮らす～

クリスティーナ・パイル/ 三木 直子 著

築地書館

連邦国立公園局登山道整備隊のリーダーとして、厳しい肉体労働の中で自然と人間との関わり方を問い続けた女性作家の 15 年間の記録。

日本経済新聞 2014/02/09

2013:11. / 318p
978-4-8067-1466-8
2,400 円〔本体〕+税



8 時間睡眠のウソ。～日本人の眠り、8 つの新常識～

三島 和夫/ 川端 裕人 著

日経BP社

働くママの子は寝不足? 電車でうたた寝はあり? メジャースリープって何? 頭が良くなる睡眠法は? 睡眠にまつわる疑問に、睡眠学の日本一の権威が回答。最新の研究をベースに、理想の眠りを解き明かす。

日本経済新聞 2014/02/09

2014:01. / 247p
978-4-8222-7438-2
1,400 円〔本体〕+税



マーケティング・デモクラシー～世論と向き合う現代米国政治の戦略技術～

平林 紀子 著

春風社

大統領選から政権運営まで、クリントン、ブッシュ、オバマ政権が実践してきたマーケティングを紹介、分析。日本の事例にも言及

日本経済新聞 2014/02/09

2014:01. / 10p,448p
978-4-86110-387-2
4,600 円〔本体〕+税





日ロ現場史～北方領土-終わらない戦後～

本田 良一 著

北海道新聞社

日ロ両国の対立のはざまで生きる根室漁民、戦後復興を支えた北洋漁業の光と影、日ロ交渉の経過…。北方領土をめぐるさまざまな現状、問題を含めて戦後史を検証する。『北海道新聞』連載を書籍化。見返しに地図と年表あり。

日本経済新聞 2014/02/09

2013.12. / 611p

978-4-89453-714-9

2,100 円〔本体〕+税



木下杢太郎を読む日

岡井 隆 著

幻戯書房

「木下杢太郎全集」「木下杢太郎宛知友書簡集」といった杢太郎関連の資料や、諸先人たちの杢太郎伝、杢太郎論を読みながら、杢太郎の詩や評論、翻訳を読んだ著者が綴った「私評論」。『未来』連載を書籍化。

日本経済新聞 2014/02/09、東京・中日新聞 2014/02/23

2014.01. / 267p

978-4-86488-040-4

3,300 円〔本体〕+税



愛の往復書簡～アベラールとエロイズ～(岩波文庫)

アベラール/ エロイズ/ 沓掛 良彦/ 横山 安由美 著

岩波書店

世にも名高い恋の顛末ーアベラールの自伝・厄災の記。が語る神学者の栄光と蹉跎、運命の出会いと去勢事件、修道士への転身と教会の迫害。神に身を献げた男に、出産と秘密結婚をへて今や・神なき修道女。となったエロイズがなおも綴る想いとは？中世古典の白眉から名高い手紙を新訳。男の最期を伝える資料を付す。

日本経済新聞 2014/02/16

2009.09. / 324p

978-4-00-321192-2

700 円〔本体〕+税



「ひらめき」を生む技術(角川 EPUB 選書 005)

伊藤 穰一/ 狩野 綾子 著

KADOKAWA

MIT メディアラボ所長でベンチャー・キャピタリストとしても名高い著者が、J.J.エイブラムスら4名の奇才を選びすぐって対談。世界の知的創造の現場で行われている、革新的なものの見方や考え方を紹介する。

日本経済新聞 2014/02/16

2013.12. / 185p

978-4-04-080005-9

1,400 円〔本体〕+税



覆す力(小学館新書 195)

森内 俊之 著

小学館

棋士としてのキャリアは順調。しかし、奨励会同期の羽生善治は、気づけば七冠王になっていた。30代で初めて名人となり、40代で竜王・名人の称号を持つ著者が、自身の半生と勝負哲学を明らかにする。

日本経済新聞 2014/02/16

2014.02. / 219p

978-4-09-825195-7

720 円〔本体〕+税



自動車設計革命～TPPに勝つもの作りの原点～

長谷川 洋三 著

中央公論新社

世界を席巻したトヨタ生産方式が、大きく変わろうとしている。いま自動車業界に何が起きているのか。関係者へのインタビューと工場ルポをとおして、熾烈な「自動車設計革命」の実相に迫る。

日本経済新聞 2014/02/16

2013.11. / 237p

978-4-12-004560-8

1,700 円〔本体〕+税





流通大変動～現場から見てくる日本経済～(NHK 出版新書 425)

伊藤 元重 著

NHK出版

壮絶な主導権争いは、消費者に何をもたらすのか。30 年間にわたって流通の現場を歩いてきた経済学者が、流通の世界でいま起きている変化を読み解き、日本経済の先行きを見通す。

日本経済新聞 2014/02/16

2014:01. / 247p

978-4-14-088425-6

780 円〔本体〕+税



変わる中国～「草の根」の現場を訪ねて～

麻生 晴一郎 著

潮出版社

届かない中国市民たちの“声”。20 数年、中国各地をボランティア、NGO、人権問題などにかかわる人々に寄り添って歩いてきた著者が、庶民に目を向け、大国の裏にある真実を探るレポート。

日本経済新聞 2014/02/16

2014:01. / 198p

978-4-267-01967-8

1,400 円〔本体〕+税



キッチンの歴史～料理道具が変えた人類の食文化～

ビー・ウィルソン/ 真田 由美子 著

河出書房新社

美味しい料理は道具で進化した！ 古今東西の調理道具が人々の暮らしや文化にどのような影響を与えてきたかの読み解く。

日本経済新聞 2014/02/16

2014:01. / 366p

978-4-309-02260-4

2,800 円〔本体〕+税



最強のリスク管理

中島 茂 著

金融財政事情研究会

他山の石たる豊富な事例のなかからリスク管理の考え方、実践手法を伝授。会社が生き残るための実践ノウハウを満載。節ごとにチェックポイントも掲載。『金融法務事情』連載に加筆修正して単行本化。

日本経済新聞 2014/02/16

2013:07. / 20p,289p

978-4-322-12354-8

1,400 円〔本体〕+税



京の遺伝子・職人～数寄屋建築を支える～

山本 良介/ 関谷 虹 著

淡交社

その道に半世紀以上も携わるベテランから、わずか数年の若手まで、伝統建築に携わる職人達の仕事と技術に対する思いを届けます。

日本経済新聞 2014/02/16

2014:02. / 207p

978-4-473-03934-7

1,800 円〔本体〕+税



ヴァチカンの正体～究極のグローバル・メディア～(ちくま新書 1057)

岩渕 潤子 著

筑摩書房

激動の転換期を幾度となく生き延びてきたヴァチカンの、メディア戦略を歴史軸で俯瞰し、宗教改革、対抗宗教改革における生き残り策に焦点を当て、いま日本が学ぶべきことを検証する。

日本経済新聞 2014/02/16

2014:02. / 242p,4p

978-4-480-06759-3

800 円〔本体〕+税





森鷗外全集 3(筑摩全集類聚)

筑摩書房

日本経済新聞 2014/02/16

1979:01. /

978-4-480-72103-7

1,600 円〔本体〕+税



森鷗外全集<第5巻>(筑摩全集類聚)

森鷗外 著

筑摩書房

日本経済新聞 2014/02/16

1977:01. /

978-4-480-72105-1

1,600 円〔本体〕+税



日本再生改革の論点～経済教室セレクション～

日本経済新聞社 編

日本経済新聞出版社

異次元緩和、TPP 参加表明、減反見直し。安倍政権の相次ぐ大胆な経済改革をどう理解すべきか? 超一級の識者たちが、常識にとらわれずに読み解く。『日本経済新聞』掲載を書籍化。

日本経済新聞 2014/02/16

2014:01. / 6p,243p

978-4-532-35596-8

1,600 円〔本体〕+税



企業はなぜ危機対応に失敗するのか～相次ぐ「巨大不祥事」の核心～

郷原 信郎 著

毎日新聞社

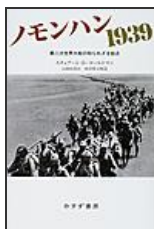
みずほ銀行、阪急阪神ホテルズ、カネボウ化粧品…。コンプライアンスの第一人者が、2013 年に社会を揺るがした「巨大不祥事」の本質に迫りながら、企業の危機対応の戦略について考える。

日本経済新聞 2014/02/16

2013:12. / 183p

978-4-620-32238-4

1,300 円〔本体〕+税



ノモンハン 1939～第二次世界大戦の知られざる始点～

スチュアート・D.ゴールドマン/ 山岡 由美 著

みすず書房

ノモンハン事件は単なる極東の紛争ではなく、ヒトラーのポーランド侵攻、モスクワ攻防戦における赤軍の勝利、真珠湾攻撃などの導火線。日英米露独の史料から、第二次世界大戦の重要な契機としてノモンハン事件をとらえ直す。

日本経済新聞 2014/02/16

2013:12. / 312p,19p

978-4-622-07813-5

3,800 円〔本体〕+税



古鎮の光と風～いつか見た懐かしい郷の風景～

多田 碩佳 著

愛育社

城や城壁などがつくられて多くの人々が住んでいた古い土地「古鎮」。変わりゆく中国の古鎮を訪ねて、故郷のように見える懐かしい風景を写真に撮り、地域ごとに分けて収録する。

日本経済新聞 2014/02/16

2013:11. / 178p

978-4-7500-0432-7

2,800 円〔本体〕+税





1971年～市場化とネット化の紀元～

土谷 英夫 著

NTT出版

通貨の変動制移行にともない世界経済が「市場化」に動きだし、ネット社会の起点となるマイクロプロセッサが生まれた年、1971年。グローバル経済の転換点となった1971年に焦点を当て、その本質をとらえる。

日本経済新聞 2014/02/16

2014.01. / 244p

978-4-7571-2331-1

1,900 円〔本体〕+税



危機管理と広報～事例に見るこの10年～

大槻 茂 著

彩流社

事が起こったとき、「広報」は何をすべきなのか? この10年で起こった企業の不祥事を徹底検証し、取材対応、マスコミ対応、正しい会見の在り方など、失敗を起こさないためのノウハウを解説。危機管理訓練の仕方も開示する。

日本経済新聞 2014/02/16

2013.09. / 253p

978-4-7791-1922-4

1,900 円〔本体〕+税



企業不祥事対応～実例解説～

西村あさひ法律事務所・危機管理グループ 著

日本経団連出版

決算訂正・粉飾決算、製品事故・食品事故…。各種の企業不祥事をはじめ、反社会的勢力対応や海外事業展開上のリスク等について、実際の具体的事案等を素材に、不祥事発覚後の対応から原因と対策までをわかりやすく解説する。

日本経済新聞 2014/02/16

2012.11. / 249p

978-4-8185-1204-7

2,000 円〔本体〕+税



珈琲挽き(講談社文芸文庫 お D8)

小沼 丹 著

講談社

平穏な日常、花鳥風月、友人たちと師との交流…。遠い風景や時間の流れを淡いユーモアで描く、大正・昭和・平成を生きた作家・小沼丹の生前最後の随筆集。

日本経済新聞 2014/02/16、読売新聞 2014/02/23

2014.02. / 354p

978-4-06-290222-9

1,700 円〔本体〕+税



神様のホテル～「奇跡の病院」で過ごした20年間～

ビクトリア・スウィート/ 田内 志文/ 大賀 馨 著

毎日新聞社

アメリカ「最後の救貧院」と言われるラグナ・ホンダ病院。時間をかけて患者と向き合う「スロー・メディシン」の実践で知られるラグナ・ホンダ病院の元勤務医が、患者との心温まる交流を描く。

日本経済新聞 2014/02/16、毎日新聞 2014/02/16

2013.12. / 316p

978-4-620-32224-7

2,400 円〔本体〕+税



谷崎潤一郎随筆集(岩波文庫)

谷崎潤一郎/ 篠田一士 著

岩波書店

日本経済新聞 2014/02/23

1985.08. / 312p

978-4-00-310557-3

700 円〔本体〕+税





懐かしい年への手紙(講談社文芸文庫)

大江健三郎 著

講談社

日本経済新聞 2014/02/23

1992:10. / 640p

978-4-06-196196-8

1,700 円〔本体〕+税



政治の起源～人類以前からフランス革命まで～<上>

フランシス・フクヤマ/ 会田 弘継 著

講談社

政治制度が機能し、秩序や安定が生まれるためには何が必要なのか。政治制度発展と衰退の歴史的パターンを広範に考察。上は、「国家以前」「国家建設」を扱う。

日本経済新聞 2014/02/23

2013:11. / 378p

978-4-06-217150-2

2,800 円〔本体〕+税



政治の起源～人類以前からフランス革命まで～<下>

フランシス・フクヤマ/ 会田 弘継 著

講談社

政治制度が機能し、秩序や安定が生まれるためには何が必要なのか。政治制度発展と衰退の歴史的パターンを広範に考察。下は、「法の支配」「政府の説明責任」等を扱う。

日本経済新聞 2014/02/23

2013:12. / 365p

978-4-06-217151-9

2,700 円〔本体〕+税



蹴る女～なでしこジャパンのリアル～

河崎 三行 著

講談社

気まぐれ。淡泊。しかし不可欠。天才肌ルーキーが献身的な舵取り(ボランチ)に成長したとき、日本女子代表の快進撃が始まった! 阪口夢穂を主人公に、なでしこの深層に迫る本格ノンフィクション。

日本経済新聞 2014/02/23

2014:01. / 335p

978-4-06-218430-4

1,500 円〔本体〕+税



晩年様式集(イン・レイト・スタイル)

大江 健三郎 著

講談社

私は「3.11 後」大きく動揺していたが、ようやく回復して「晩年様式集(イン・レイト・スタイル)」という文章を書き始めた。すると妹と妻と娘が私の今までの小説に反論を送ってきて…。『群像』連載を単行本化。

日本経済新聞 2014/02/23

2013:11. / 331p

978-4-06-218631-5

1,800 円〔本体〕+税



次世代スパコン「エクサ」が日本を変える!～「京」は凄い、“その次”は 100 倍凄い～(小学館新書 198)

辛木 哲夫 著

小学館

開発計画が進行中の「エクサ」級次世代スーパーコンピュータが生活を変える。津波やゲリラ豪雨の予測、新薬開発の期間・コスト削減、宇宙の謎の解明など、さまざまな角度から「エクサ」級スパコンの可能性を詳細に予測する。

日本経済新聞 2014/02/23

2014:02. / 205p

978-4-09-825198-8

720 円〔本体〕+税





海潮音～上田敏訳詩集～ 改版(新潮文庫)

上田 敏 著

新潮社

日本経済新聞 2014/02/23

1992:01. / 176p

978-4-10-119401-1

370 円〔本体〕+税



爛

瀬戸内 寂聴 著

新潮社

83 歳になる人形作家・上原眸の元に、友人の茜が死亡したとの報せが届く。折にふれ茜のいま夢中になっている情事について聞かされてきた眸は、40 年に及ぶ 2 人のつきあいに思いを馳せ…。『新潮』掲載を単行本化。

日本経済新聞 2014/02/23

2013:12. / 249p

978-4-10-311224-2

1,500 円〔本体〕+税



こうして女性は強くなった。～家庭面の 100 年～

読売新聞生活部 編

中央公論新社

日本社会の中で時代に翻弄され、日々悩みながら強く生きていく女たち。その変化と進化を、100 年にわたる家庭面の記事から読み解いた、『読売新聞』連載「家庭面の一世紀」を再編集して書籍化。

日本経済新聞 2014/02/23

2014:01. / 197p

978-4-12-004583-7

1,400 円〔本体〕+税



写楽の深層(NHK ブックス 1213)

秋田 巖 著

NHK出版

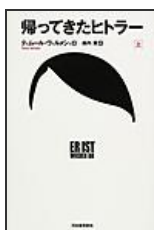
稀代の浮世絵師・写楽の正体は阿波の能役者・斎藤十郎兵衛に同定されつつあるが、創作にまつわる謎は、数多く残されている。ユング派の分析家が写楽の絵画制作を自己絵画療法の試みとして読み直し、写楽の深層に迫る。

日本経済新聞 2014/02/23

2014:02. / 209p

978-4-14-091213-3

1,100 円〔本体〕+税



帰ってきたヒトラー<上>

ティムール・ヴェルメシュ/ 森内 薫 著

河出書房新社

世界的ベストセラー！ ついに日本上陸。現代に突如よみがえったヒトラーが巻き起こす爆笑騒動の連続を描く話題の風刺小説。

日本経済新聞 2014/02/23

2014:01. / 249p

978-4-309-20640-0

1,600 円〔本体〕+税



帰ってきたヒトラー<下>

ティムール・ヴェルメシュ/ 森内 薫 著

河出書房新社

総統、ついに芸人になる！ 奇想天外、空前絶後の爆笑風刺小説。危険な笑いに満ちた本書の評価をめぐるドイツでは賛否両論に。

日本経済新聞 2014/02/23

2014:01. / 258p

978-4-309-20641-7

1,600 円〔本体〕+税



自由と市場の経済学～ウィーンとシカゴの物語～

マーク・スカウソン/ 田総 恵子 著

春秋社

政府の縮小を求め、自由市場の価値を最重視する自由主義経済学は世界に格差をもたらした悪なのか？ 資本主義の核心に迫る経済学物語。

日本経済新聞 2014/02/23

2013:12. /

5p,332p,28p

978-4-393-62185-1

3,200 円〔本体〕+税





<生きた化石>生命 40 億年史(筑摩選書 0083)

リチャード・フォーティ 著

筑摩書房

大陸移動、隕石衝突、全球凍結などの環境の激変をものともせず、太古の昔から姿も変えずいまなお生き残っている生物がいる。「生きた化石」と呼ばれる彼らの驚異の進化・生存戦略から生命 40 億年の歴史をいきいきと蘇らせる。

日本経済新聞 2014/02/23

2014:01. / 430p

978-4-480-01588-4

2,100 円〔本体〕+税



実録テレビ時代劇史(ちくま文庫 の 12-1)

能村 庸一 著

筑摩書房

「鬼平」「剣客商売」など、日本人の心に沁み入る時代劇を作り続けたプロデューサーが、テレビ時代劇の初期から全盛期、民放から時代劇のレギュラー番組がなくなるまでを描き出す時代劇クロニクル。テレビ時代劇放送記録付き。

日本経済新聞 2014/02/23

2014:01. / 652p

978-4-480-43125-7

1,600 円〔本体〕+税



「災害」後の文明(別冊アステイオン)

御厨 貴/ 飯尾 潤/ 御厨 貴 著, サントリー文化財団「震災後の日本に関する研究会」編

阪急コミュニケーションズ

東日本大震災の勃発によって「災害」の時代が始まった。被災地復興、自衛隊、グローバル化、天皇制、ソーシャルメディア...。「災害」の日本をつくり、世界を変えようとするときの思考と身構えについてのヒントを提供する。

日本経済新聞 2014/02/23

2014:03. / 351p

978-4-484-14203-6

1,800 円〔本体〕+税



IT 幸福論

岩本 敏男 著

東洋経済新報社

情報通信革命の本質とは何か。ITの力で社会をよりよく変革していくとはどういうことか。ビジネスリーダーに指針を与えてくれる本。

日本経済新聞 2014/02/23

2013:10. / 244p

978-4-492-50252-5

1,600 円〔本体〕+税



チャールズ・ディケンズ伝

クレア・トマリン/ 高儀 進 著

白水社

英国最大の国民的作家の生涯を、膨大な資料を駆使して鮮やかに再現。受賞多数の伝記作家が文豪の素顔に迫る。

日本経済新聞 2014/02/23

2014:01. / 457p,92p

図版 24p

978-4-560-08344-4

4,600 円〔本体〕+税



死者のはたらきと江戸時代～遺訓・家訓・辞世～(歴史文化ライブラリー 371)

深谷 克己 著

吉川弘文館

君主の神格化、大名の遺訓、農家・商家の家訓や看取りの記録など、死者が生者と協同し歴史をつくりあげていく様相を浮き彫りにする。

日本経済新聞 2014/02/23

2014:01. / 5p,212p

978-4-642-05771-4

1,700 円〔本体〕+税





ぼくのおかしなおかしなステッキ生活

坂崎 重盛 著

求龍堂

欧米にあり、かつて日本でも存在した「ステッキ文化」を見直し、介護用ではない、お洒落としての「ステッキの美学」を考察しながら、人生を楽しむコツを伝授する。ステッキの魅力満載のエッセイ集。

日本経済新聞 2014/02/23

2014:02. / 254p

978-4-7630-1330-9

1,800 円〔本体〕+税



種痘伝来〜日本の<開国>と知の国際ネットワーク〜

アン・ジャネッタ/ 廣川 和花/ 木曾 明子 著

岩波書店

牛痘種痘の最新技術を日本に伝え、広めようとする苦闘のなかで形成されていった国内外の医師や学者の知的ネットワークを辿りながら、その後の日本の近代化を準備することにもなった彼らの営みを生き生きと描き出す。

毎日新聞 2014/02/02

2013:12. /

15p,216p,38p

978-4-00-025936-1

4,000 円〔本体〕+税



辞書の仕事(岩波新書 新赤版 1452)

増井 元 著

岩波書店

数多あることばから何を項目として選び、どこまで簡潔な一言で説明するか。どんな用例を載せるのか。辞書づくりにかかわるあれこれのエピソードを、「広辞苑」「岩波国語辞典」などの元編集者が楽しく語る。

毎日新聞 2014/02/02

2013:10. / 10p,221p

978-4-00-431452-3

760 円〔本体〕+税



妻が椎茸だったころ

中島 京子 著

講談社

オレゴンの片田舎で出会った老婦人が、禁断の愛を語り始め…。「人」への執着、「花」への妄想、「石」への煩惱。ちょっと怖くて愛おしい、5 つの「偏愛」を描いた短篇集。『小説現代』掲載をまとめて単行本化。

毎日新聞 2014/02/02

2013:10. / 172p

978-4-06-218513-4

1,300 円〔本体〕+税



槐多の歌へる〜村山槐多詩文集〜(講談社文芸文庫)

村山 槐多/ 酒井 忠康 著

講談社

毎日新聞 2014/02/02

2008:11. / 323p

978-4-06-290032-4

1,400 円〔本体〕+税



ボートの三人男 改版(中公文庫)

ジェローム・K. ジェローム/ 丸谷 オ一 著

中央公論新社

毎日新聞 2014/02/02

2010:03. / 321p

978-4-12-205301-4

762 円〔本体〕+税





<群島>の歴史社会学～小笠原諸島・硫黄島、日本・アメリカ、そして太平洋世界～(現代社会学ライブラリー 12)

石原 俊 著

弘文堂

教科書・参考書・一般書 知の世界で起きているテーマを、社会学の視点で探究するシリーズ。太平洋の小さな群島に生きる人の眼から近代世界を捉えなおす。

毎日新聞 2014/02/02

2013.12. / 199p
978-4-335-50133-3
1,400 円〔本体〕+税



世界はうつくしいと～詩集～

長田 弘 著

みすず書房

だから、カシコイモノヨ、教えてください。どうやって祈るかを、ゴクラクをもたないものに(「カシコイモノヨ、教えてください」より) 自在な詩法、深く緩やかな言葉で綴る、長田弘の詩集。

毎日新聞 2014/02/02

2009.04. / 98p
978-4-622-07466-3
1,800 円〔本体〕+税



統合失調症の責任能力なぜ罪が軽くなるのか

岡江 晃 著

インプレスコミュニケーションズ

精神障害を負っていても罪をつぐなうべきなのか? なぜ厳罰化が進んでいるのか? 宅間守元死刑囚をはじめ、91 件の精神鑑定を行ってきた著者が、鑑定事例を詳細に引きながら、「責任能力ある・なしの境界線」に切り込む。

毎日新聞 2014/02/02

2013.11. / 285p
978-4-8443-7593-7
1,800 円〔本体〕+税



ブルーノ・タウトの工芸～ニッポンに遺したデザイン～(LIXIL BOOKLET)

LIXIL出版

日本で工芸デザインの開発と指導に力を注いだドイツの建築家ブルーノ・タウト。木工、硝子、照明、椅子など、ブルーノ・タウトが遺した工芸作品や、日本での日々、工芸デザインなどを紹介する。建築作品も収録。

毎日新聞 2014/02/02

2013.12. / 76p,8p
978-4-86480-507-0
1,800 円〔本体〕+税



胞子文学名作選

永瀬 清子/ 小川 洋子/ 太宰 治 著、永瀬 清子/ 小川 洋子/ 太宰 治/ 田中 美穂 編

港の人

苔、羊歯、茸、黴、?といった生物が登場する小説や詩を集めたアンソロジー。斬新な装幀やさまざまな胞子的見せ場・からくりが随所にあり、見て楽しい、読んで面白い一冊。

毎日新聞 2014/02/02

2013.09. / 350p
978-4-89629-266-4
2,600 円〔本体〕+税



座談の思想(新潮選書)

鶴見 太郎 著

新潮社

座談には、大切な思想が隠されている――。菊池寛、柳田国男、丸山眞男らの対話の記録から、近代日本思想史を捉え直す画期的評論。

毎日新聞 2014/02/02、朝日新聞 2014/02/09

2013.11. / 319p
978-4-10-603736-8
1,400 円〔本体〕+税





花のベッドでひるねして

よしもと ばなな 著

毎日新聞社

うっとり花のベッドに寝ころんでいるような生き方をするんだ。神聖な丘に守られた小さな村。みなしごの女の子と、いとおしい家族。幸福で満ち足りた時間が流れる希望の物語。『本の時間』連載を単行本化。

毎日新聞 2014/02/02、読売新聞 2014/02/09

2013:11. / 165p

978-4-620-10799-8

1,200 円〔本体〕+税



意外と会社は合理的～組織にはびこる理不尽のメカニズム～

レイ・フィスマン/ ティム・サリバン/ 土方 奈美 著

日本経済新聞出版社

分厚い業務マニュアル、会議づけの管理職…。不条理に見える組織の実態も、仕組みがわかれば会社はもっと働きやすい場所になる。多様な組織を例に、採用、報酬、マネジメントなど組織における不合理とその本質を解説する。

毎日新聞 2014/02/02、日本経済新聞 2014/02/09

2013:11. / 333p

978-4-532-31917-5

1,800 円〔本体〕+税



グローバリゼーション・パラドクス～世界経済の未来を決める三つの道～

ダニ・ロドリック/ 柴山 桂太/ 大川 良文 著

白水社

ハイパーグローバリゼーション、民主主義、国民的自己決定の三つを同時に満たすことはできない。この究極の三択はいかに？

毎日新聞 2014/02/02、日本経済新聞 2014/02/16

2013:12. / 329p,25p

978-4-560-08276-8

2,200 円〔本体〕+税



立原道造詩集(ハルキ文庫)

立原 道造 著

角川春樹事務所

毎日新聞 2014/02/02、毎日新聞 2014/02/16

2003:12. / 251p

978-4-7584-3084-5

680 円〔本体〕+税



忘れられた日本人(岩波文庫)

宮本常一 著

岩波書店

毎日新聞 2014/02/09

1984:05. / 334p

978-4-00-331641-2

700 円〔本体〕+税



狂人日記(講談社文芸文庫)

色川 武大 著

講談社

毎日新聞 2014/02/09

2004:09. / 311p

978-4-06-198381-6

1,300 円〔本体〕+税



さらばスペインの日々

逢坂 剛 著

講談社

著者渾身のイベリア・シリーズついに完結！ 日本の無条件降伏、第二次世界大戦終結で、北都昭平、ヴァージニアにいかなる未来が――。

毎日新聞 2014/02/09

2013:11. / 619p

978-4-06-218666-7

2,300 円〔本体〕+税



**百(新潮文庫)**

色川武大 著

新潮社

毎日新聞 2014/02/09

1990:01. / 261p

978-4-10-127003-6

438 円〔本体〕+税

**麻雀放浪記<1> 青春篇(文春文庫)**

阿佐田 哲也 著

文芸春秋

毎日新聞 2014/02/09

2007:10. / 369p

978-4-16-732304-2

629 円〔本体〕+税

**途上国の旅:開発政策のナラティブ**

浅沼 信爾/ 小浜 裕久 著

勁草書房

途上国の発展になぜ成功と失敗があるのか。マレーシア、シンガポール、韓国、インドネシア、アルゼンチン、ガーナ等11カ国を検証。

毎日新聞 2014/02/09

2013:09. / 6p,367p

978-4-326-50386-5

3,700 円〔本体〕+税

**社会契約論～ホッブズ、ヒューム、ルソー、ロールズ～(ちくま新書 1039)**

重田 園江 著

筑摩書房

私たちが暮らす社会は、そもそもどんなふうにも生まれたのか。政治秩序の正しさは、誰がどう判断すべきなのか。ホッブズ、ヒューム、ルソー、ロールズの議論を精密かつ大胆に読み解き、「社会契約論」に新たな息吹をふき込む。

毎日新聞 2014/02/09

2013:11. / 299p

978-4-480-06742-5

900 円〔本体〕+税

**KISHIN TAKARAZUKA GRAPH**

篠山 紀信 著

阪急コミュニケーションズ

篠山紀信が 2006 年以降『宝塚 GRAPH』の表紙を舞台に、タカラジェンヌの生き生きとした姿を活写した珠玉のショットの数々。真矢みき、轟悠など、表紙に登場したスター達が撮影当時の思い出を綴るコーナーも必見!

毎日新聞 2014/02/09

2014:01. / 1 冊(ペー
ジ付なし)

978-4-484-14515-0

2,857 円〔本体〕+税

**人文地理学事典**

人文地理学会/ 野間 晴雄/ 水内 俊雄/ 山野 正彦 編

丸善出版

毎日新聞 2014/02/09

2013:10. / 800p

978-4-621-08687-2

20,000 円〔本体〕+税

**人類はどこから来て、どこへ行くのか**

エドワード・O.ウィルソン/ 斉藤 隆央 著

化学同人

世界的な生物学者・博物学者のエドワード・O.ウィルソンが、人間の社会に見られる高度な協力がどのようにして進化してきたのかを、自らが専門とするアリの社会と対比させながら考察する。

毎日新聞 2014/02/09

2013:10. /
6p,373p,27p

978-4-7598-1564-1

2,800 円〔本体〕+税





ここまでわかった!縄文人の植物利用(歴博フォーラム)

国立歴史民俗博物館 編

新泉社

狩猟・採集・漁労生活を送っていた縄文時代は、現代よりもはるかに植物を利用して、最新の考古学と理化学研究の成果を取り入れ、全点カラーの写真・図版を用いて、縄文人の暮らしと植物の関係を明らかにしていく。

毎日新聞 2014/02/09

2013.12. / 223p

978-4-7877-1317-9

2,500 円〔本体〕+税



世界の記〜「東方見聞録」対校訳〜

マルコ・ポーロ/ ルスティケッロ・ダ・ピーサ/ 高田 英樹 著

名古屋大学出版会

マルコ・ポーロの旅とその書の真実とは

毎日新聞 2014/02/09

2013.12. / 23p, 796p

978-4-8158-0756-6

18,000 円〔本体〕+税



小山三ひとり語り

中村 小山三/ 矢口 由紀子 著

演劇出版社

93 歳の歌舞伎役者・中村小山三が、昭和の名優から現在の俳優、劇作家たちとの逸話やこぼれ話、戦前戦中戦後の舞台、海外公演、十八代目勘三郎との別れなどについて語る。『演劇界』連載を単行本化。

毎日新聞 2014/02/09

2013.10. / 285p

978-4-86184-007-4

1,900 円〔本体〕+税



つながる図書館〜コミュニティの核をめざす試み〜(ちくま新書 1051)

猪谷 千香 著

筑摩書房

公共図書館はいま、無料貸本屋から脱して、地域を支える情報拠点としての施設にシフトし、町づくりの中核に図書館を据える自治体も登場している。変わりつつある公共図書館の最前線を紹介する。

毎日新聞 2014/02/09、朝日新聞 2014/02/16、読売新聞 2014/02/16

2014.01. / 238p

978-4-480-06756-2

780 円〔本体〕+税



角栄のお庭番朝賀昭

中澤 雄大 著

講談社

その生涯にわたって「田中角栄秘書」の 6 文字を背中に刻んだ朝賀昭。彼への長時間インタビューに加え、戦後日本の内政・外交、社会情勢を踏まえて、朝賀昭の生きざま、天才政治家・田中角栄と彼を取り巻いた人々について綴る。

毎日新聞 2014/02/09、読売新聞 2014/02/16

2013.12. / 351p

978-4-06-218750-3

1,800 円〔本体〕+税



里山資本主義〜日本経済は「安心の原理」で動く〜(角川 one テーマ 21 C-249)

藻谷 浩介/ NHK 広島取材班 著

角川書店

「社会が高齢化するから日本は衰える」は誤っている！ 原価 0 円からの経済再生、コミュニティ復活を果たし、安全保障と地域経済の自立をもたらす究極のバックアップシステムを、日本経済の新しい原理として示す!!

毎日新聞 2014/02/16

2013.07. / 308p

978-4-04-110512-2

781 円〔本体〕+税





葉うなら娘より一秒長く生きたい!!～セーラーズ母娘物語～

三浦 静加 著

講談社

80 年代の若者から絶大な支持を受けたファッションブランド「セーラーズ」。生みの親である女性社長が、栄光も華々しい交流も放り投げ、ハンディキャップを持って生まれた一人娘と向き合うために生きた 14 年間を綴る。

毎日新聞 2014/02/16

2013.12. / 235p

978-4-06-218517-2

1,400 円〔本体〕+税



私とは何か～「個人」から「分人」へ～(講談社現代新書 2172)

平野 啓一郎 著

講談社

たった一つの「本当の自分」など存在しない。対人関係ごとに見せる複数の顔が、すべて「本当の自分」である。個人よりも一回り小さな単位「分人」を提案し、人間の基本単位を考え直す。

毎日新聞 2014/02/16

2012.09. / 189p

978-4-06-288172-2

740 円〔本体〕+税



心訳・『鳥の空音』～元禄の女性思想家、飯塚染子、禅に挑む～

飯塚 染子/[慈雲/ 島内 景二 著

笠間書院

絶望のなか染子は禅の問答集『無門関』に思索を記した。後年、同書に慈雲尊者が思索を加える。対話劇『鳥の空音』を現代語訳で紹介。

毎日新聞 2014/02/16

2013.10. / 447p

978-4-305-70702-4

3,200 円〔本体〕+税



三省堂国語辞典 第7版

塩田 雄大 編

三省堂

項目数約 8 万 2 千。約 4 千語を追加

毎日新聞 2014/02/16

2014.01. / 14p,1745p

978-4-385-13926-5

2,900 円〔本体〕+税



戦争記憶の政治学～韓国軍によるベトナム人戦時虐殺問題と和解への道～

伊藤 正子 著

平凡社

ベトナム戦争で韓国軍が虐殺行為を行っていた。自国が加害者であったとの告発から韓国社会を鋭く分裂させた言論の対立の構造を、当事者への取材を通じて検証。自国の負の歴史を直視することの困難さについて考察する。

毎日新聞 2014/02/16

2013.09. / 290p

978-4-582-44120-8

2,800 円〔本体〕+税



私たちがプロポーズされないのには、101 の理由があっただな

ジェーン・スー 著

ポプラ社

独身は麻薬!? 未婚のプロ、ジェーン・スーが、「結婚している友人が幸せそうに見えない」「女子力が高まりすぎている」など、プロポーズされない 101 の理由を紹介する。世界一役に立たない結婚指南書。

毎日新聞 2014/02/16

2013.10. / 229p

978-4-591-13620-1

1,200 円〔本体〕+税





後藤夜半の百句～作句の心を探り表現の美しさに学ぶ。～

後藤 比奈夫 著

ふらんす堂

名利を求めず、終生人のなさけの機微をうたい、自然への参入に心を澄ました俳壇の聖者、後藤夜半。息子の後藤比奈夫が後藤夜半の作品の中から 100 句を選び、解説を付す。初句索引も収録。

毎日新聞 2014/02/16

2014:02. / 203p

978-4-7814-0645-9

1,500 円〔本体〕+税



映画の人びと～女性カメラマンの映画撮影現場体験記～

渋谷 典子 著

バジリコ

銀幕のスターと映画職人たちの映画づくりにかける情熱を描いたヒューマン・ドキュメント。撮影の合間に優しい表情を見せる高倉健、本番前の一瞬、何かを思う吉永小百合といった貴重な写真が満載。

毎日新聞 2014/02/16

2013:11. / 267p

978-4-86238-205-4

2,400 円〔本体〕+税



警察調書～剽窃と世界文学～

マリー・ダリュセック/ 高頭 麻子 著

藤原書店

先鋭的作家である著者は、なぜ「剽窃」の告発を受けたのか？ 古今東西の文学者の創作生命を脅かした剽窃の糾弾を追跡し、表現の圧殺など創造行為の根幹にかかわる諸事象を「剽窃」というプリズムから照射する。

毎日新聞 2014/02/16

2013:07. / 4p,489p

978-4-89434-927-8

4,200 円〔本体〕+税



ゆるゆる人生のみつめかた～金子光晴の名言から～

鈴木 和成/ 野村 喜和夫 著

言視舎

超脱力・超中国・超戦争・超貧乏・超老人を学ぶ。波瀾の人生を生きた大詩人。日本が直面する危機には金子光晴のゆるい生き方が有効。

毎日新聞 2014/02/16

2013:12. / 219p

978-4-905369-78-3

2,200 円〔本体〕+税



葎の渚～石牟礼道子自伝～

石牟礼 道子 著

藤原書店

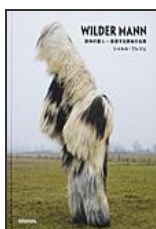
石牟礼道子が、美しい不知火海に育まれた幼年期から、農村の崩壊と近代化を目の当たりにする中で高群逸枝と出会い、水俣病を世界史的事件ととらえ「苦海浄土」を執筆するまでの記憶をたどる。『熊本日日新聞』連載を単行本化。

毎日新聞 2014/02/16、東京・中日新聞 2014/02/23

2013:11. / 391p

978-4-89434-940-7

2,200 円〔本体〕+税



WILDER MANN

シャルル・フレジェ 著

青幻舎

古くからヨーロッパで行われてきた祝祭の儀式では、男たちが獣人(ワイルドマン)、熊、山羊、悪魔などに扮して登場する。動物の仮面、長い外套、藁の胸当て…。ヨーロッパ各国の様々な仮装を写真で紹介する。

毎日新聞 2014/02/16、読売新聞 2014/02/23

2013:12. / 271p

978-4-86152-405-9

3,800 円〔本体〕+税





不束な君と素数な彼女

竹田 真太朗 著

講談社

大学の機械工学科に通う「君」。女子学生の少なさに、カップルに牙をむけるイビツな学生生活を友人と謳歌していたが、2年生になった春、可愛い麻生さんが同じ科に入学してきた。「君」はあの手この手で接近しようとするが...

毎日新聞 2014/02/22

2013.11. / 222p

978-4-06-218587-5

1,400 円〔本体〕+税



股旅探偵上州呪い村(講談社文庫 は 102-2)

幡 大介 著

講談社

中山道倉賀野宿で若者が、村の名主屋敷の三姉妹の死を予言し果てた。怪異に満ちた火嘗村を最大の悲劇が襲う。三度笠の渡世人三次郎は、すべての謎を解き明かすのか!? 時代+本格ミステリ。

毎日新聞 2014/02/22

2014.02. / 493p

978-4-06-277553-3

770 円〔本体〕+税



消費社会批判

堤清二 著

岩波書店

いま生産とは、消費とは、それらをつなぐ流通とは何か。人々の価値観や広告・マーケティング、さらに企業組織の激しい変容をどう見るか。セゾングループを育てた経営者が、記号としての商品があふれる消費社会を冷徹に考察する。

毎日新聞 2014/02/23

1996.01. / 245,

978-4-00-002956-8

1,600 円〔本体〕+税



ローマ五賢帝～「輝ける世紀」の虚像と実像～(講談社学術文庫 2215)

南川 高志 著

講談社

賢帝ハドリアヌスは同時代の人々には恐るべき「暴君」だった! 紀元 96 年、ネルウァ帝の即位に始まった「五賢帝時代」。ローマ帝国の最盛期とされるこの時代に隠された皇帝と元老院議員たちの暗闘を、史料を精査し解明する。

毎日新聞 2014/02/23

2014.01. / 253p

978-4-06-292215-9

880 円〔本体〕+税



新編 あいたくて(新潮文庫 く 42-1)

新潮社

毎日新聞 2014/02/23

2011.10. / 142p

978-4-10-135821-5

438 円〔本体〕+税



工場

小山田 浩子 著

新潮社

何を作っているのかわからない巨大な工場。敷地に棲む謎の動物たち...。不可思議な工場での日々を 3 人の従業員がそれぞれに語る表題作ほか、働くこと、生きることの不安と不条理を描いた全 3 篇を収録。『新潮』掲載を単行本化。

毎日新聞 2014/02/23

2013.03. / 245p

978-4-10-333641-9

1,800 円〔本体〕+税





ゴジラで負けてスパイダーマンで勝つ〜わがソニー・ピクチャーズ再生記〜

野副 正行 著

新潮社

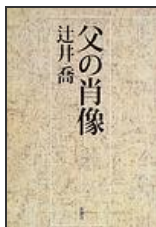
事業を通して感じたこと、直面した困難や障害を乗り越える際に有効だった考え方、動き方、そして上手いかなかったこと…。日本人ただ 1 人のハリウッド経営者が、どん底からトップへの大逆転ヒストリーを明かす。

毎日新聞 2014/02/23

2013.11. / 217p

978-4-10-334791-0

1,200 円〔本体〕+税



父の肖像

辻井 喬 著

新潮社

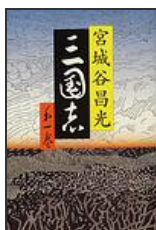
近江商人の末裔たる誇り高き田舎者にして大隈重信の末弟子、政治家らしからぬ政治家にして専横独裁の実業家、私の父にして私の宿敵?。果して何者なのか? 最大の「宿命」に挑む長篇小説。『新潮』連載をまとめる。

毎日新聞 2014/02/23

2004.09. / 645p

978-4-10-340712-6

2,600 円〔本体〕+税



三国志<第1巻>

宮城谷 昌光 著

文芸春秋

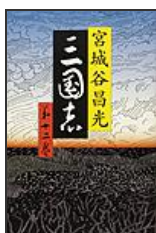
徳を失い腐敗した後漢王朝の悲劇から、壮大な叙事詩がはじまる。巨細にして周到な序曲。宮城谷版「三国志」いよいよ開幕。

毎日新聞 2014/02/23

2004.10. / 344p

978-4-16-359750-8

1,619 円〔本体〕+税



三国志<第12巻>

宮城谷 昌光 著

文芸春秋

前代未聞の宮城谷「三国志」、堂々の完結! 曹操の祖父は宦官だった——かつてない地点から始まった宮城谷版「三国志」。最終巻の今回は蜀の滅亡=三国時代の終焉が描かれます。

毎日新聞 2014/02/23

2013.09. / 401p

978-4-16-382440-6

1,650 円〔本体〕+税



幸福力〜幸せを生み出す方法〜

海原 純子 著

潮出版社

幸せになる力は、あなたのなかに眠っている。心療内科医が幸福な人の条件、人間関係、歳の重ね方を説き、「幸せを生み出す心と体」になるために、誰でもすぐに実践できる具体的な方法を紹介する。『潮』掲載を加筆・修正。

毎日新聞 2014/02/23

2014.01. / 149p

978-4-267-01966-1

1,000 円〔本体〕+税



アトミック・ボックス

池澤 夏樹 著

毎日新聞社

私の手にかかって死にたいと言った父には知らない顔があった。28 年前の父の罪を負って娘・美汐は逃げる、逃げる…。「核」をめぐる究極のポリティカル・サスペンス。『毎日新聞』連載に加筆して単行本化。

毎日新聞 2014/02/23

2014.02. / 458p

978-4-620-10801-8

1,900 円〔本体〕+税





マーシャル諸島の政治史～米軍基地・ビキニ環礁核実験・自由連合協定～(世界歴史叢書)

黒崎 岳大 著

明石書店

国際社会に生きる小島嶼国の姿に迫る

毎日新聞 2014/02/23

2013.10. / 426p

978-4-7503-3905-4

5,800 円〔本体〕+税



死について

辻井 喬 著

思潮社

光が別々の方向に走り去ること それが別れだと思っていた しかし一方が消えてしまうような そんな別れもあるのだった(「別れの研究」より) 死と対峙して描ききった渾身の長篇連作詩。『現代詩手帖』掲載を単行本化。

毎日新聞 2014/02/23

2012.07. / 90p

978-4-7837-3308-9

2,800 円〔本体〕+税



書に想い時代を読む

河田 悌一 著

東信堂

広い視野から溢れ出る時代を貫く批評・随想

毎日新聞 2014/02/23

2014.01. / 7p,321p

978-4-7989-1212-7

1,800 円〔本体〕+税



スケッチで見るさっぽろ昭和の街角グラフィティ

浦田 久 著

亜璃西社

昭和 20～30 年代の消えた街角を、80 代の著者がスケッチで再現。現在写真や解説も添えた懐かしくも新しい「札幌再発見の書」

毎日新聞 2014/02/23

2013.12. / 175p

978-4-906740-08-6

3,200 円〔本体〕+税



鳥獣の一句(365 日入門シリーズ 8)

奥坂 まや 著

ふらんす堂

立春や月の兎は耳立てて 奥坂まやの秀句 365 句を、句の季節あるいは制作日によって配列し、鑑賞を加える。ふらんす堂のホームページ連載をまとめて書籍化。

毎日新聞 2014/02/24

2014.02. / 229p

978-4-7814-0618-3

1,714 円〔本体〕+税

